東海学院大学短期大学部

2016年度 入学試験要項

幼児教育学科 ▶ •子ども医療コース •子ども体育コース •子ども心理コース •子ども音楽コース

アドミッションポリシー（入学者受入方針）

●東海学院大学短期大学部が求める人物像

保育の現場で活躍する保育者・教育者を育てる本学では、保育・教育の分野に幅広い関心を持ち、子どもを取り囲む複雑な環境の中で、子どもたちの健やかな成長と発達の支援に必要な創造性や行動力、豊かな教養、教育者としての資質を伸ばしたいという意思を持つ人、幼稚園・保育所などの現場で将来活躍したいという強い意志を持っている人、教育の諸活動に関わり、社会にある問題を解決できる実践者を目指す人の入学を歓迎します。

●幼児教育学科

【教育研究上の目的】

幼児教育学科は、他者との協調性、自己理解力、的確な判断力を培い、自主・自立の人材を養成する。また、子どもの心身の健やかな成長・発達について深い知識と高い技能を有し、子どもの成長・発達と健康の維持増進を支援する実践的力量をもった人材の養成を目的とする。

【アドミッションポリシー】

幼児教育学科では、以下のような学生を求めます。
●乳幼児期の子どもの成長・発達への理解、および心身の健やかな成長・発達を支援する専門的知識・技能について積極的に学ぶ意思を持つ者。
●子どもへの理解と健康な心身の発達と健康維持・増進を支援する実践的力量を修得しようとする強い意志を持つ者。
●幼稚園教諭または保育士などの分野で活躍しようとする熱意を持った者。

目　　次

2016年度　入試日程・入試選考一覧 …… 1
入試種別、募集定員 …… 2
入試日程 …… 2
トワイライト入試説明会 …… 4
いつでもキャンパス見学会 …… 4
ＡＯ入試（専願制） …… 5
指定校推薦入試（専願制） …… 10
公募制推薦入試（専願・併願 選択制） …… 12
専門学科・総合学科推薦入試（専願・併願 選択制） …… 16
ファミリー入試（専願制） …… 19
一般入試 …… 21
センター試験利用入試 …… 24
社会人入試 …… 26
外国人留学生入試 …… 28
特待生選考試験 …… 30
「進学をあきらめないで入試」要項 …… 31
学費について …… 32
3年コース　長期履修学生制度 …… 34
奨学金について …… 35
入試会場へのアクセス …… 36
入学願書の記入例 …… 38
受験・その他に関する注意事項 …… 40
入学金、授業料の免除および徴収猶予について …… 42
推薦書 …… 45

2016年度　入試日程・入試選考一覧

東海学院大学短期大学部は、さまざまな能力・資質をもつ入学志望者のために、AO入試をはじめ、多様な選考方式を用意しています。
もちろん志望者の年齢・性別・国籍は問いません。

募集学科、入学定員

募集学科	入学定員
幼児教育学科	150名

入 試 概 要

入試区分・種別		試験日	特　徴
AO入試（専願制）	Ⅰ期 Ⅱ期 Ⅲ期 Ⅳ期 Ⅴ期 Ⅵ期 Ⅶ期	出願書類による合否選考	本学への入学を希望する受験生のみなさんが、私たち大学側と事前にお互いのことを十分に理解した上で入学されることを目的とした入試制度です。 ・筆記試験（ペーパーテスト）による選考や成績基準などはありません。 ※出願資格認定→出願→書類審査→合格発表
指定校推薦入試（専願制）		10月17日（土）	本学が指定する高等学校を対象に実施する入試制度です。 ・調査書の「全体の評定平均値」を点数化し、面接との総合点で評価します。
公募制推薦入試（専願・併願制）	Ⅰ期	11月3日（火）	高等学校等の成績を重視する入試制度です。 ・【筆記検査方式】は、調査書の「全体の評定平均値」×10）と筆記検査 ・【自己推薦方式】は調査書の「全体の評定平均値」×10）と自己推薦文 ・【資格方式】は取得資格等の評価と調査書の「全体の評定平均値」×10） 3つの方式からいずれかを選択し、出願してください。 ・【筆記検査方式】の試験会場は本学のみとなります。【自己推薦方式】および【資格方式】では書類選考のみとなります。
	Ⅱ期	12月5日（土）	
	Ⅲ期	1月23日（土）	
専門学科・総合学科推薦入試（専願・併願制）	Ⅰ期	11月3日（火）	専門学科と総合学科の卒業者（卒業見込者も含む）を対象にした入試制度です。 ・調査書（「全体の評定平均値」×10）と面接の結果に特別点を加えて選考します。
	Ⅱ期	12月5日（土）	
	Ⅲ期	1月23日（土）	
ファミリー入試（専願制）	Ⅰ期	9月19日（土）	本学園の「卒業生の子女」「卒業生の兄弟姉妹」「在学生の兄弟姉妹」等のために設けた入試制度です。 ・調査書の（「全体の評定平均値」×10）と面接で選考します。
	Ⅱ期	12月12日（土）	
一般入試	Ⅰ期	1月30日（土）	高等学校等の成績を重視する入試制度です。 ・【筆記検査方式】は、調査書の「全体の評定平均値」×10）と筆記検査 ・【自己推薦方式】は調査書の「全体の評定平均値」×10）と自己推薦文 ・【資格方式】は取得資格等の評価と調査書の「全体の評定平均値」×10） 3つの方式からいずれかを選択し、出願してください。 【筆記試験方式】の試験会場は本学のみとなります。 【自己推薦方式】および【資格方式】では書類選考のみとなります。 ・優秀な成績で合格した人に奨学生として入学後２年間の授業料・教育充実費全額を免除する制度があります。
	Ⅱ期	2月13日（土）	
	Ⅲ期	3月17日（木）	
センター試験利用入試	Ⅰ期 Ⅱ期 Ⅲ期	個別試験は課さない	平成28年度の大学入試センター試験の成績を利用する入試制度です。 ・本学での個別試験はありません。 ・優秀な成績で合格した人は、奨学生として入学後２年間の授業料・教育充実費全額を免除する制度があります。
社会人入試		3月12日（土）	学習意欲のある社会人のために設けた入試制度です。 ・2016年4月1日現在の満年齢が21歳以上の人が対象です。 ・出願書類と「小論文」・「面接」の総合評価により選考します。
外国人留学生入試		3月5日（土）	私費外国人留学生のための入試制度です。 ・この試験で合格した人は、修業年限中、授業料・教育充実費の半額を免除します。

入試種別、募集定員

東海学院大学短期大学部は、さまざまな能力・資質をもつ入学志望者のために、ＡＯ入試をはじめ、多様な選考方式を用意しています。もちろん志望者の年齢・性別・国籍は問いません。

入試種別	募集人員
入学定員	150名
AO入試	60名
推薦入試	50名
一般入試	30名
センター試験利用入試	10名
ファミリー入試	若干名
社会人入試	若干名
外国人留学生入試	若干名

※推薦入試には、指定校推薦入試、公募制推薦入試、専門学科・総合学科推薦入試の募集人員が含まれます。なお、指定校推薦入試については出身学校で確認してください。
※一般入試の募集人員には、ファミリー入試、社会人入試、外国人留学生入試の募集人員が含まれます。
※長期履修生制度による募集人員は、AO入試・推薦入試・一般入試・社会人入試に含まれます。

入　試　日　程

AO入試

熱意や個性をアピールできるAO入試

入試種別		AO入試						
		Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅲ期	Ⅳ期	Ⅴ期	Ⅵ期	Ⅶ期
選考方法・制度		エントリーシート、セミナー、ディスカッション　調査書、自己紹介書						
エントリー受付期間		6月10日(水)～3月10日(木)						
セミナー ディスカッション		6月13日(土)、7月20日(月)、7月26日(日)、8月2日(日)、8月22日(土)、 9月 6日(日)、9月27日(日)、10月31日(土)、2月6日(土)、3月2日(水) 【トワイライト入試説明会】　毎週金曜日　17：00～18：30						
出願可否通知		セミナーおよびディスカッション実施後、およそ一週間以内に通知します。						
出願期間 (消印有効)		9月1日(火) ～ 9月12日(土)	10月1日(木) ～ 10月12日(月)	11月1日(日) ～ 11月14日(土)	12月1日(火) ～ 12月12日(土)	1月4日(月) ～ 1月16日(土)	2月1日(月) ～ 2月12日(金)	3月1日(火) ～ 3月14日(月)
合格発表日		9月18日(金)	10月16日(金)	11月20日(金)	12月18日(金)	1月22日(金)	2月19日(金)	3月16日(水)
入学手続 締切日	1次手続	10月7日(水)	11月4日(水)	12月2日(水)	1月6日(水)	2月4日(木)	3月3日(木)	3月24日(木)
	2次手続	10月21日(水)	11月18日(水)	12月16日(水)				

推 薦 入 試

早期に合格が決まる推薦入試（最短で2015年10月合格）

入試種別		指定校推薦入試	公募制推薦入試			専門学科・総合学科推薦入試		
			Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅲ期	Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅲ期
選考方法・制度		選考結果と出願書類の総合評価	筆記検査方式・自己推薦方式・資格方式の選考結果と出願書類の総合評価			調査書と面接の選考結果と出願書類の総合評価		
出願期間（消印有効）		9月24日（木）～10月8日（木）	10月8日（木）～10月22日（木）	11月12日（木）～11月26日（木）	1月5日（火）～1月14日（木）	10月8日（木）～10月22日（木）	11月12日（木）～11月26日（木）	1月5日（火）～1月14日（木）
試験日		10月17日（土）	11月3日（火）	12月5日（土）	1月23日（土）	11月3日（火）	12月5日（土）	1月23日（土）
試験会場		本　学	本　学			本　学		
合格発表日		10月26日（月）	11月6日（金）	12月11日（金）	1月29日（金）	11月6日（金）	12月11日（金）	1月29日（金）
入学手続締切日	1次手続	11月11日（水）	11月19日（木）	1月6日（水）	2月17日（水）	11月19日（木）	1月6日（水）	2月17日（水）
	2次手続	11月25日（水）	12月 2日（水）			12月 2日（水）		

ファミリー入試

本学園の「卒業生の子女」「卒業生の兄弟姉妹」「在学生の兄弟姉妹」等のための入試

入試種別		ファミリー入試	
		Ⅰ期	Ⅱ期
選考方法・制度		調査書と面接の選考結果と出願書類の総合評価	
出願期間（消印有効）		9月1日（火）～9月12日（土）	11月19日（木）～12月4日（金）
試験日		9月19日（土）	12月12日（土）
試験会場		本学	
合格発表日		9月25日（金）	12月18日（金）
入学手続締切日	1次手続	入学金免除	入学金免除
	2次手続	10月28日（水）	1月6日（水）

一 般 入 試

得意な方法を選択できる一般入試

入試種別		一般入試		
		Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅲ期
選考方法・制度		筆記検査方式、自己推薦方式、資格方式		
出願期間（消印有効）		1月 5日（火）～1月25日（月）	1月26日（火）～2月9日（火）	2月19日（金）～3月10日（木）
試験日		1月30日（土）	2月13日（土）	3月17日（木）
試験会場		本学		
合格発表日		2月9日（火）	2月18日（木）	3月19日（土）
入学手続締切日	1次手続	2月19日（金）	2月25日（木）	3月25日（金）
	2次手続	3月2日（水）	3月22日（火）	

センター試験利用入試

2016（平成28）年度大学入試センター試験の得点で判定するセンター試験利用入試

入試種別		センター試験利用入試		
		Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅲ期
選考方法・制度		大学入試センター試験で受験した科目のうち、高得点の2教科2科目の合計点で判定		
出願期間（消印有効）		12月24日（木）～ 1月29日（金）	2月2日（火）～ 2月23日（火）	2月29日（月）～ 3月11日（金）
試験日		個別学力試験などは課さない		
試験会場				
合格発表日		2月12日（金）	3月4日（金）	3月19日（土）
入学手続締切日	1次手続	3月22日（火）	3月22日（火）	3月25日（金）
	2次手続			

社会人入試・外国人留学生入試

さまざまな方のための特別入試

入試種別		社会人入試	外国人留学生入試
選考方法・制度		小論文と面接の選考結果と書類審査	日本語筆記試験と面接の選考結果と書類審査
出願期間（消印有効）		2月15日（月）～ 3月4日（金）	2月22日（月）～ 2月29日（月）
試験日		3月12日（土）	3月5日（土）
試験会場		本学	
合格発表日		3月17日（木）	3月11日（金）
入学手続締切日	1次手続	3月25日（金）	3月18日（金）
	2次手続		3月25日（金）

トワイライト入試説明会　〔随時受付〕〔参加無料〕

6月19日（金）より毎週金曜日17：00 ～ 18：30に入試説明会を行います。
お気軽にお越しください。

※事前にお電話やE-メールなどでご予約ください。[入学試験課　フリーダイヤル　0120-373-072（ミナサン マナブ）]
※祝日を除く。

いつでもキャンパス見学会　〔随時受付〕〔参加無料〕

オープンキャンパスに参加できない人はぜひご連絡ください。
いつでもキャンパス見学をしていただけます。

[入学試験課　フリーダイヤル　0120-373-072（ミナサン マナブ）]（月～金　9時～ 18時）

AO入試（専願制）

入試のポイント

・AO入試は、本学への入学を希望する受験生のみなさんが、私たち大学側と事前にお互いのことを十分に理解した上で入学されることを目的とした入試制度です。学力だけでは見ることの出来ない能力や個性、意欲、幼稚園教諭や保育士になるための適性などを総合的に評価する選考方法ですので、みなさんの熱意や個性をアピールすることができます。
・筆記試験（ペーパーテスト）による選考や成績基準などはありません。
・エントリーシート提出後、セミナーを行い、お互いのコミュニケーションをはかり相互理解できるので、間違いのない進路選択ができます。また大学生活や入試に関する質問などで悩んだときはいつでも連絡してください。本学のAO入試担当教職員がしっかりとサポートします。
・AO入試と公募制推薦入試、一般入試との組み合わせで受験する場合は、2回目以降の入学検定料が割引されます。
AO入試を複数回受験するときも入学検定料が割引されます。
（1回目の入学検定料35,000円→2回目以降の入学検定料15,000円）
・AO入試Ⅰ期～Ⅳ期において合格し、1次入学手続きを済まされた方は、無料で後述の「特待生選考試験」にチャレンジできます。（希望者のみ）

出 願 資 格

次ののいずれかに該当する者で、本学の「セミナーおよびディスカッション」を受け、出願認定された者
（1）高等学校もしくは中等教育学校を卒業の者および2016年3月に卒業見込みの者
（2）文部科学大臣が高等学校の課程に相当するものとして指定した在外教育施設の当該課程を修了した者および2016年3月に修了見込みの者
（3）文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験（旧：大学入学資格検定）に合格した者および2016年3月までに合格見込みの者
（4）本学において個別の入学資格審査により高等学校を卒業したものと同等以上の学力があると認められた者で2016年3月31日までに18歳に達する者

募 集 人 員

入試種別	募集人員
AO入試	60名

AO志願型

■課題型

高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、または本年度卒業見込みの者で、本学への入学を希望し、志望学科に強く興味・関心をもつ者を選考します。

■特別活動型

高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、または本年度卒業見込みの者で、本学への入学を希望し、以下のいずれかに該当する者を選考します。
・高等学校もしくは中等教育学校を通じ、文化系・スポーツ系の大会、コンクール、展覧会などで個人もしくは集団の一員として活躍した者。
・高等学校もしくは中等教育学校のクラブ活動とは別に、個人的な諸活動において文化系・スポーツ系の大会、展覧会などで、個人もしくは集団の一員として活躍した者。
・高校生を主とした『東海』と名のつく大会に参加し成果を残した者。
・個人または集団で秀でた活動や経験をした者。
・高等学校もしくは中等教育学校での文化系・スポーツ系等のクラブ活動、生徒会活動、ボランティア活動に積極的に参加し成果を残した者。
・その他上記活動に準ずる者。（事前に入学試験課に問い合わせてください。）

AO入試（専願制）の流れ

Step1	エントリーシート提出 必要事項を記入し、エントリーシートを提出してください。 本学より面談の時間、場所等の詳細を通知します。
Step2	セミナーおよびディスカッション エントリーシートに基づきセミナーを行います。ディスカッションにおいて志望理由や意欲、適性を確認します。
Step3	出願資格認定 Step1、2の内容を総合的に評価し、出願資格の認否を行います。
Step4	出願 出願資格が認定された場合、指定された出願期間内に出願してください。 出願時から専願扱いとなります。
Step5	合格発表 合否の発表は、郵送にて本人に通知します。合格した場合は専願となりますので入学辞退はできません。

※セミナーは入試選考ではありませんので、セミナーにおける入学検定料は不要です。
※セミナーを受けていただき、その後ディスカッションを行います。

エントリー方法

・AO入試エントリーシートに必要事項をご記入の上、本学入学試験課までご持参いただくか、下記郵送先にお送りください。また、オープンキャンパスでも受付しています。
・エントリー受付後、本学よりセミナーの時間、場所等の詳細を通知します。

郵送先	岐阜県各務原市那加桐野町2-43　東海学院大学短期大学部　入学試験課
TEL	058-382-1148 入学試験課直通フリーダイヤル　0120-373-072（月～金　9時～18時）
FAX	058-383-5455
メール	nyushi@tokaigakuin-u.ac.jp（入学試験課のメールアドレス）
ホームページ	ホームページ〔受験生の方へ⇒ＡＯ入試よりダウンロード〕

セミナーおよびデッスカッション日程

回次	セミナー、ディスカッション	会場	開始時間
1	6月13日（土）	本学	10時より
2	7月20日（月）		
3	7月26日（日）		
4	8月2日（日）		
5	8月22日（土）		
6	9月6日（日）		
7	9月27日（日）		
8	10月31日（土）		
9	2月6日（土）		
10	3月2日（水）		

※6月19日（金）以降毎週金曜日17：00 ～ 18：30に行う【トワイライト入試説明会】においても希望者には説明を行います。（セミナー、ディスカッションは予約が必要です）
※上記以外でも事前に本学入学試験課TEL.0120-373-072（月～金　9時～18時）にご連絡があれば説明を行います。

出願資格認定の通知について

・セミナーとディスカッションを終了した者に、「出願資格認定可否通知書」を郵送します。
・出願資格認定者には、必要な書類を郵送します。

AO入試日程等

エントリー期間　2015年6月10日(水)～2016年3月10日(木)まで

Ⅰ期

出願資格認定通知	セミナーおよびディスカッションの実施後、およそ一週間以内に通知します。
出願期間	2015年9月1日(火)～9月12日(土)　※消印有効
試験日	出願書類による合否選考
合格発表	2015年9月18日(金)
入学手続締切日	・1次手続　2015年10月7日(水) ・2次手続　2015年 10月21日(水)

Ⅱ期

出願資格認定通知	セミナーおよびディスカッションの実施後、およそ一週間以内に通知します。
出願期間	2015年10月1日(木)～10月12日(月) ※消印有効
試験日	出願書類による合否選考
合格発表	2015年10月16日(金)
入学手続締切日	・1次手続　2015年11月4日(水) ・2次手続　2015年11月18日(水)

Ⅲ期

出願資格認定通知	セミナーおよびディスカッションの実施後、およそ一週間以内に通知します。
出願期間	2015年11月1日(日)～11月14日(土) ※消印有効
試験日	出願書類による合否選考
合格発表	2015年11月20日(金)
入学手続締切日	・1次手続　2015年12月2日(水) ・2次手続　2015年12月16日(水)

Ⅳ期

出願資格認定通知	セミナーおよびディスカッションの実施後、およそ一週間以内に通知します。
出願期間	2015年12月1日(火)～12月12日(土) ※消印有効
試験日	出願書類による合否選考
合格発表	2015年12月18日(金)
入学手続締切日	一括方式：2016年1月6日(水)

Ⅴ期

出願資格認定通知	セミナーおよびディスカッションの実施後、およそ一週間以内に通知します。
出願期間	2016年1月4日(月)～1月16日(土) ※消印有効
試験日	出願書類による合否選考
合格発表	2016年1月22日(金)
入学手続締切日	一括方式：2016年2月4日(木)

❀Ⅵ期

出願資格認定通知	セミナーおよびディスカッションの実施後、およそ一週間以内に通知します。
出願期間	2016年2月1日（月）～ 2月12日（金）※消印有効
試験日	出願書類による合否選考
合格発表	2016年2月19日（金）
入学手続締切日	一括方式：2016年3月3日（木）

❀Ⅶ期

出願資格認定通知	セミナーおよびディスカッションの実施後、およそ一週間以内に通知します。
出願期間	2016年3月1日（火）～ 3月14日（月）※消印有効
試験日	出願書類による合否選考
合格発表	2016年3月16日（水）
入学手続締切日	一括方式：2016年3月24日（木）

※出願期間中でも、窓口（持参）出願可能（郵送の場合は、郵送出願期間最終日の消印有効）。受付時間は、9：00から17：00です。（土曜・日曜・祝日は除く）。
※合否結果は合格発表当日、受験生本人宛に通知書を速達郵送します。学内掲示、Web発表は行いません。また、合否に関する電話などによる問い合わせには一切お応えできません。
※合格通知書を受領した者は、所定の金額を入学手続締切日までに納入してください。
※納入期日までに手続を完了しない者は、入学許可を取り消します。なお、後期の学費の納入については、2016年9月頃に改めて通知します。

選 考 方 法

自己紹介書と出願書類の総合評価により選考します。（入試会場での試験はありません。）

出 願 手 続

本学所定の出願封筒に該当事項を記入し、下記の書類及び入学検定料振込金受取書を取りそろえて一括郵送してください。

（1）入学願書（B）［入学願書・受験票・写真票］／本学所定のもの（写真貼付）

（2）調査書／文部科学省制定様式による出身学校長作成のもの
※厳封、開封無効
※高等学校、中等教育学校の卒業者は、「調査書」に加えて「卒業証明書」が必要です。
※高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定の合格者は、「合格証明書」「合格成績 証明書」を提出してください。

（3）出願資格認定書／本学所定のもの

（4）自己紹介書／本学所定のもの

（5）入学検定料／ 35,000円
※本学所定の振込依頼書（電信扱）を使用のこと
振込依頼書Ⓑの振込金受取書（大学提出用）は入学願書の裏面に貼付してください。振込依頼書Ⓒの振込金受取書（本人控用）は各自で大切に保管してください。また取扱銀行収納印がⒶⒷⒸの3ケ所に押印されていることを必ず確認してください。

※P.40 ～ 41の「受験・その他に関する注意事項」もご参照ください。

●出願意続上の注意

①出願は締切日消印有効とします。また、出願書類を持参される場合は、平日に限り、午前9時から午後5時まで受け付けます。
②出願後、記入事項の変更は認めませんのでご注意ください。
③出願書類で不足または不備がある場合は、受付できないことがありますので、必ず書類の確認をしてから発送してください。
④受理した書類および入学検定料は、返還できませんのでご了承ください。

【入学検定料割引制度】

ＡＯ入試と公募制推薦入試、一般入試との組合せで受験する場合は、２回目以降の入学検定料が割引されます。
ＡＯ入試を複数回受験する場合も割引の対象となります。
（１回目の入学検定料35,000円　→　２回目以降の入学検定料15,000円）

合 格 発 表

合格者には合格通知書および入学手続書類を速達簡易書留郵便で送付します。また、不合格の場合にも速達郵便で通知します。
通知書に記載する氏名について、電算処理上表記できない文字は、置き換えますのでご了承ください。
※学内掲示はいたしません。また、合否に関する問い合わせには応ずることができません。

入 学 手 続

入学手続は、第1次入学手続締切日までに入学手続書類を郵送で提出するとともに、入学金を指定の金融機関に振り込み、第2次入学手続締切日までに所定の書類を提出するとともに、第2次入学手続費である学費を指定の金融機関に振り込むことにより完了します。
また、一括方式の場合は、入学手続締切日までに入学手続書類および所定の書類を郵送で提出するとともに、入学金および第２次入学手続費である学費等を指定の金融機関に振り込むことにより完了します。

●注意事項

①入学手続は締切日消印有効とします。また、所定の期限までに入学手続を完了しない場合には、入学を認めることができなくなります。
②いったん納付された入学手続費および受理した書類は、返還できませんのでご了承ください。

【特待生選考試験】　P.30をご覧ください。

（1）ＡＯ入試Ⅰ期からⅣ期のいずれかにおいて合格し、第１次入学手続を済まされた方がチャレンジできます（希望者のみ）。
（2）選考試験の受験料は不要です。
（3）選考試験は、東海学院大学一般入試Ⅰ期日程と同一日程、同一問題で実施します。
（4）選考試験の成績上位者に奨学金を給付します。
（5）奨学金の給付額は、選考試験の成績により次の①から③のいずれかとなります。
　①学費（授業料・教育充実費）の全額相当額
　②学費（授業料・教育充実費）の半額相当額
　③入学金相当額

指定校推薦入試（専願制）

入試のポイント

・本学が指定する高等学校もしくは中等教育学校を2016年3月卒業見込みで、学校長が推薦する者を対象に実施するもので、高校での成績を考慮した入試制度です。
・出願資格・募集人員・出願手続き等の詳細につきましては、本学が指定する学校の進路指導部にご確認ください。

出願資格【専願制】

次の各条件を満たす者
(1) 高等学校、中等教育学校を2016年3月に卒業見込みの者
(2) 人物良好であって、出身学校長が推薦する者
(3) 専願にて受験し、合格したら必ず入学する者

募 集 人 員

別途、本学が指定する学校の進路指導部に通知します。
出身学校の進路指導部で確認してください。

入試日程・試験会場

出願期間	2015年9月24日(木) ～ 10月8日(木)　※消印有効
試験日	2015年10月17日(土)
試験会場	本学
合格発表	2015年10月26日(月)
入学手続締切日	1次手続：2015年11月11日(水) 2次手続：2015年11月25日(水)

※出願期間中、窓口(持参)出願可能(郵送の場合は、郵送出願期間最終日の消印有効)。受付時間は、9：00から17：00です。(土曜・日曜・祝日は除く)。
※合否結果は合格発表当日、受験生本人宛と出身学校長に通知書を速達郵送します。学内掲示、Web発表は行いません。また、合否に関する電話などによる問い合わせには一切お応えできません。
※合格通知書を受領した者は、所定の金額を入学手続締切日までに納入してください。
※納入期日までに手続を完了しない者は、入学許可を取り消します。なお、後期の学費の納入については、2016年9月頃に改めて通知します。

選 考 方 法

下記の選考結果と書類審査を総合評価して選考します。

選考方法	時間	配点	総配点
・調査書「全体の評定平均値」×10 ・面接(個人面接)	— 10分	50点 50点	100点

入 試 時 間 割

区分	～10：00	10：00～10：10	10：10～
指定校推薦入試	着席完了	諸注意	面接(個人面接1人10分程度)

※試験場への入室は、9：00から。10：00に着席を完了していない場合は、受験できないので、9：40を目安に本学に到着するよう準備すること。

出 願 手 続

本学所定の出願封筒に該当事項を記入し、下記の書類及び入学検定料振込金受取書を取りそろえて一括郵送してください。

（1）入学願書（A）［入学願書・受験票・写真票 ］／本学所定のもの（写真貼付）

（2）調査書／文部科学省制定様式により出身高等学校長作成のもの
※厳封、開封無効

（3）本学所定の用紙による学校長の推薦書

（4）入学検定料／ 35,000円
※入学検定料は本学所定の振込依頼書（電信扱）を使って振り込んでください。
振込依頼書Ⓑの振込金受取書（大学提出用）は入学願書の裏面に貼付してください。振込依頼書Ⓒの振込金受取書（本人控用）は各自で大切に保管してください。また取扱銀行収納印がⒶⒷⒸの3ケ所に押印されていることを必ず確認してください。

※P.40 ～ 41の「受験・その他に関する注意事項」もご参照ください。

●出願手続上の注意

①出願は締切日消印有効とします。また、出願書類を持参される場合は、平日に限り、午前9時から午後5時まで受け付けます。

②出願後、記入事項の変更は認めませんのでご注意ください。

③出願書類で不足または不備がある場合は、受付できないことがありますので、必ず書類の確認をしてから発送してください。

④受理した書類および入学検定料は、返還できませんのでご了承ください。

合 格 発 表

合格者には合格通知書および入学手続書類を速達簡易書留郵便で送付します。また、不合格の場合にも速達郵便で通知します。
通知書に記載する氏名について、電算処理上表記できない文字は、置き換えますのでご了承ください。
※学内掲示はいたしません。また、合否に関する問い合わせには応ずることができません。

入 学 手 続

入学手続は、第1次入学手続締切日までに入学手続書類を郵送で提出するとともに、入学金を指定の金融機関に振り込み、第2次入学手続締切日までに所定の書類を提出するとともに、第2次入学手続費である学費等を指定の金融機関に振り込むことにより完了します。

●注意事項

①入学手続は締切日消印有効とします。また、所定の期限までに入学手続を完了しない場合には、入学を認めることができなくなります。
②いったん納付された入学手続費および受理した書類は、返還できませんのでご了承ください。

【特待生選考試験】　P.30をご覧ください。

（1）指定校推薦入試で合格し、第１次入学手続を済まされた方がチャレンジできます（希望者のみ）。
（2）選考試験の受験料は不要です。
（3）選考試験は、東海学院大学一般入試Ⅰ期日程と同一日程・同一問題で実施します。
（4）選考試験の成績上位者に奨学金を給付します。
（5）奨学金の給付額は、選考試験の成績により次の①から③のいずれかとなります。
①学費（授業料・教育充実費）の全額相当額
②学費（授業料・教育充実費）の半額相当額
③入学金相当額

公募制推薦入試（専願・併願 選択制）

入試のポイント

・調査書により、日頃の学習成果を評価します。
※評定平均値による推薦基準は設けていません。
・出願時に専願・併願のいずれかを選択できます。
・公募制推薦入試とＡＯ入試、一般入試との組み合せで受験する場合は、２回目以降の入学検定料が割引されます。公募制推薦入試を複数回受験する場合も入学検定料が割引されます。
（１回目の入学検定料35,000円　→　２回目以降の入学検定料15,000円）
・公募制推薦入試Ⅰ期・Ⅱ期において合格し、第１次入学手続きを済まされた方は、無料で特待生選考試験にチャレンジできます。（希望者のみ）

出 願 資 格

本学の教育目的に深い理解を示し、以下の（1）～（3）のいずれかに該当し、出身学校の調査書および推薦書が提出できる者。
（1）高等学校（中等教育学校を含む）を2015年以降に卒業した者および2016年3月卒業見込みの者。
（2）通常の課程による12年の学校教育を2015年以降に修了した者および2016年3月修了見込みの者。
（3）学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると2015年以降に認められる者および2016年3月31日までにこれに該当する見込みの者

募 集 人 員

入試　区分	幼児教育学科
公募制推薦入試	50名

※公募制推薦入試の募集人員は、指定校推薦入試、専門学科・総合学科推薦入試の募集人員が含まれます。

入試日程・試験会場

Ⅰ期

出願期間	2015年10月8日（木）～ 10月22日（木）　※消印有効
試験日	2015年11月3日（火）
試験会場	本学
合格発表	2015年11月6日（金）
入学手続締切日	1次手続：2015年11月19日（木） 2次手続：2015年12月2日（水）

Ⅱ期

出願期間	2015年11月12日（木）～ 11月26日（木）　※消印有効
試験日	2015年12月 5日（土）
試験会場	本学
合格発表	2015年12月11日（金）
入学手続締切日	一括方式：2016年1月6日（水）

Ⅲ期

出願期間	2016年1月5日（火）～ 1月14日（木）　※消印有効
試験日	2016年1月23日（土）
試験会場	本学
合格発表	2016年1月29日（金）
入学手続締切日	一括方式：2016年2月17日（水）

※出願期間中、窓口（持参）出願可能（郵送の場合は、郵送出願期間最終日の消印有効）。受付時間は、９：00から17：00です。（土曜・日曜・祝日は除く）。
※合否結果は合格発表当日、受験生本人宛と出身学校長に通知書を速達郵送します。学内掲示、Web発表は行いません。また、合否に関する電話などによる問い合わせには一切お応えできません。
※合格通知書を受領した者は、所定の金額を入学手続締切日までに納入してください。
※納入期日までに手続を完了しない者は、入学許可を取り消します。なお、後期の学費の納入については、2016年9月頃に改めて通知します。

選 考 方 法

入学願書提出の際、次の３つの方式からいずれかを選択し、受験してください。

筆記検査方式	筆記検査 国語（国語総合、ただし古文・漢文をのぞく。）・調査書「全体の評定平均値」×10・書類審査
自己推薦方式	自己推薦文の作成（生徒会活動、クラブ活動、スポーツ・芸術活動、ボランティア活動など）６００字以内・調査書「全体の評定平均値」×10・書類審査
資格方式	次の資格を持つ者は、コピーを添付すれば、書類審査とする。 1.　（財）全国商業高等学校協会主催の検定試験3級以上 2.　（社）全国工業高等学校長協会主催の検定試験3級以上 3.　（社）全国経理教育協会主催の検定試験3級以上 4.　（財）全国高等学校家庭科教育振興会主催の検定試験3級以上 5.　訪問介護員2級以上（各都道府県） 6.　介護職員基礎研修修了 7.　日本学校農業クラブ連盟主催の検定試験初級以上 8.　日本農業技術検定協会主催の検定試験3級以上 9.　日本情報処理検定協会主催の検定試験3級以上 10. 独立行政法人情報処理推進機構主催の検定試験合格 11. 特定非営利活動法人日本語検定協会主催の検定試験3級以上 12. （財）実務技能検定協会主催の検定試験3級以上 13. 職業能力開発機構主催の検定試験3級以上 14. 日本商工会議所主催の検定試験3級以上 15. （財）日本漢字能力検定協会主催の検定試験準2級以上 16. （財）日本英語検定協会主催の検定試験3級以上 17. その他上記資格に準ずるもの（事前に本学入学試験課に問い合わせてください）。 ・調査書「全体の評定平均値」×10 ・書類審査

※資格方式での受験の場合、複数の資格での応募も可能です。

選考方法	選考内容	時間	配点	総配点
筆記検査方式	・調査書の「全体の評定平均値」×10 ・筆記検査	— 50分	50点 50点	100点
自己推薦方式	・調査書の「全体の評定平均値」×10 ・自己推薦文	— —	50点 50点	100点
資格方式	・取得資格の評価 ・調査書の「全体の評定平均値」×10	— —	50点 50点	100点

※高等学校卒業程度認定試験に合格された方が出願された場合は、調査書に代わって「合格成績証明書」の全体の平均値となります。
※資格方式での受験の場合、各資格は本学独自の基準により評価します。また、複数の資格を有する場合は、加点し積算されますが、50点を限度とします。

入試時間割

区　分	～10：00	10：00～10：10	10：10～11：00
筆記検査方式	着席完了	諸注意	筆記検査
自己推薦方式	自己推薦書と出願書類の総合評価により選考します。 （入試会場での受験はありません。）		
資格方式	取得資格等と出願書類の総合評価により選考します。 （入試会場での受験はありません。）		

※試験場への入室は、９：00から。10：00に着席を完了していない場合は、受験できないので、９：40を目安に本学に到着するよう準備すること。

出 願 手 続

本学所定の出願封筒に該当事項を記入し、下記の書類及び入学検定料振込金受取書を取りそろえて一括郵送してください。

（1）入学願書（A）［入学願書・受験票・写真票 ］／本学所定のもの（写真貼付）

（2）調査書／文部科学省制定様式により出身高等学校長作成のもの

※厳封、開封無効

※高等学校、中等教育学校の卒業者は、「調査書」に加えて「卒業証明書」が必要です。

※高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定の合格者は、「合格証明書」「合格成績 証明書」を提出してください。

（3）本学所定の用紙による学校長の推薦書

（4）入学検定料／ 35,000円

※入学検定料は本学所定の振込依頼書（電信扱）を使って振り込んでください。
振込依頼書Ⓑの振込金受取書（大学提出用）は入学願書の裏面に貼付してください。振込依頼書Ⓒの振込金受取書（本人控用）は各自で大切に保管してください。また取扱銀行収納印がⒶⒷⒸの3ケ所に押印されていることを必ず確認してください。

（5）自己推薦方式での志願の場合は、400字詰原稿用紙（縦・横書きは問ません。）2枚に、高等学校名と氏名を記載し、600字程度の自己推薦文を手書きして同封すること

（6）資格方式での志願の場合は、取得資格の証明書または合格証のコピー

※P.40 ～ 41の「受験・その他に関する注意事項」もご参照ください。

●出願手続上の注意

①出願は締切日消印有効とします。また、出願書類を持参される場合は、平日に限り、午前9時から午後5時まで受け付けます。
②出願後、記入事項の変更は認めませんのでご注意ください。
③出願書類で不足または不備がある場合は、受付できないことがありますので、必ず書類の確認をしてから発送してください。
④受理した書類および入学検定料は、返還できませんのでご了承ください。

【入学検定料割引制度】

公募制推薦入試とＡＯ入試、一般入試との組合せで受験する場合は、２回目以降の入学検定料が割引されます。
公募制推薦入試を複数回受験する場合も割引の対象となります。
（１回目の入学検定料35,000円　→　２回目以降の入学検定料15,000円）

合 格 発 表

合格者には合格通知書および入学手続書類を速達簡易書留郵便で送付します。また、不合格の場合にも速達郵便で通知します。
通知書に記載する氏名について、電算処理上表記できない文字は、置き換えますのでご了承ください。

※学内掲示はいたしません。また、合否に関する問い合わせには応ずることができません。

入 学 手 続

入学手続は、第1次入学手続締切日までに入学手続書類を郵送で提出するとともに、入学金を指定の金融機関に振り込み、第2次入学手続締切日までに所定の書類を提出するとともに、第2次入学手続費である学費等を指定の金融機関に振り込むことにより完了します。
また、一括方式の場合は、入学手続締切日までに入学手続書類および所定の書類を郵送で提出するとともに、入学金および第２次入学手続費である学費等を指定の金融機関に振り込むことにより完了します。

●入学手続上の注意

①入学手続は締切日消印有効とします。また、所定の期限までに入学手続を完了しない場合には、入学を認めることができなくなります。
②いったん納付された入学手続費および受理した書類は、返還できませんのでご了承ください。

【特待生選考試験】　P.30をご覧ください。

（1）公募制推薦入試Ⅰ期またはⅡ期で合格し、第１次入学手続を済まされた方がチャレンジできます（希望者のみ）。
（2）選考試験の受験料は不要です。
（3）選考試験は、東海学院大学一般入試Ⅰ期日程と同一日程・同一問題で実施します。
（4）選考試験の成績上位者に奨学金を給付します。
（5）奨学金の給付額は、選考試験の成績により次の①から③のいずれかとなります。
①学費（授業料・教育充実費）の全額相当額
②学費（授業料・教育充実費）の半額相当額
③入学金相当額

【入学金返還制度】

（1）公募制推薦入試の併願に合格し、第１次入学手続を済まされた後に入学を辞退する場合は、入学金の返還制度があります。
（2）入学金の返還には「入学金返還申請書」及び「他の大学等の合格通知書の写し」が必要となります。

入学金返還申請期日	［Ⅰ期］	2016年1月　6日（水）	【期日必着】
	［Ⅱ期］	2016年1月13日（水）	【期日必着】
	［Ⅲ期］	2016年3月16日（水）	【期日必着】

上記以降の申し出については、入学金返還申請に応ずることはできません。

専門学科・総合学科推薦入試（専願・併願 選択制）

入試のポイント

高等学校の専門教育を主とする学科又は総合学科の卒業者（卒業見込者も含む）を対象にした入試制度です。
専門学科・総合学科推薦入試のⅠ期・Ⅱ期で合格し、第１次入学手続きを済まされた方は、無料で特待生選考試験にチャレンジできます。（希望者のみ）

出 願 資 格

【専願制】

次の各条件を満たす者

（1）高等学校の専門教育を主とする学科もしくは総合学科を卒業、または2016年3月に卒業見込みの者
※既卒者については調査書が発行できること

（2）出身学校長が推薦する者

（3）専願にて受験し、合格したら必ず入学する者

【併願制】

次の各条件を満たす者

（1）高等学校の専門教育を主とする学科もしくは総合学科を卒業、または2016年3月に卒業見込みの者
※既卒者については調査書が発行できること

（2）出身学校長が推薦する者

募 集 人 員

入試種別	募集人員
専門学科・総合学科推薦入試	50名

※専門学科・総合学科推薦入試の募集人員には、指定校推薦入試、公募制推薦入試の募集人員が含まれます。

入試日程・試験会場

Ⅰ期

出願期間	2015年10月8日（木）～ 10月22日（木）　※消印有効
試験日	2015年11月3日（火）
試験会場	本学
合格発表	2015年11月6日（金）
入学手続締切日	1次手続：2015年11月19日（木） 2次手続：2015年12月2日（水）

Ⅱ期

出願期間	2015年11月12日（木）～ 11月26日（木）　※消印有効
試験日	2015年12月5日（土）
試験会場	本学
合格発表	2015年12月11日（金）
入学手続締切日	一括方式：2016年1月6日（水）

Ⅲ期

出願期間	2016年1月5日（火）～ 1月14日（木）　※消印有効
試験日	2016年1月23日（土）
試験会場	本学
合格発表	2016年1月29日（金）
入学手続締切日	一括方式：2016年2月17日（水）

※出願期間中でも、窓口（持参）出願可能（郵送の場合は、郵送出願期間最終日の消印有効）。受付時間は、9：00から17：00です。（土曜・日曜・祝日は除く）。

※**合否結果は合格発表当日、受験生本人宛と出身学校長に通知書を速達郵送します。**学内掲示、Web発表は行いません。また、合否に関する電話などによる問い合わせには一切お応えできません。

※合格通知書を受領した者は、所定の金額を入学手続締切日までに納入してください。

※納入期日までに手続を完了しない者は、入学許可を取り消します。なお、後期の学費の納入については、2016年9月頃に改めて通知します。

選 考 方 法

選考結果と書類審査を総合評価して選考します。

区分	選考方法	時間	配点	総配点
専門学科・総合学科推薦入試 （Ⅰ～Ⅲ期）	・調査書の「全体の評定平均値」×10 ・面接（個人面接） ・特別点	— 10分	50点 50点	100点

【別表】特別点の内容

特別点	資格・検定の種類
30点	簿記（日商）1級／実用数学技能検定（数検）準1級以上／応用情報技術者／インテリアコーディネーター／CAD利用技術者1級（建築）／実用英語技能検定（英検）準1級以上／TOEFL ® iBT54点（PBT480点）以上／TOEIC ® 560点以上／GTEC for STUDENTS 660点以上／国際連合公用語英語検定（国連英検）B級以上／日商ビジネス英語検定1級
25点	実用数学技能検定（数検）2級／基本情報技術者／2級インテリア設計士／CAD利用技術者1級（トレース）／日商PC検定（文書作成）1級／TOEFL ® iBT45点（PBT450点）以上／TOEIC ® 480点以上／GTEC for STUDENTS 580点以上／日商ビジネス英語検定2級
20点	簿記（日商）2級／簿記（全商）1級／実用数学技能検定（数検）準2級／CAD利用技術者2級／トレース技能検定1級／建築CAD検定試験2級／日商PC検定（文書作成）2級／実用英語技能検定（英検）2級／TOEFL ® iBT36点（PBT420点）以上／TOEIC ® 430点以上／GTEC for STUDENTS 540点以上／国際連合公用語英語検定（国連英検）C級
10点	実用数学技能検定（数検）3級／ITパスポート／トレース技能検定2級／建築CAD検定試験3級／珠算（日商）1級／珠算（全国珠算教育連盟）初段以上／日本漢字能力検定（漢検）2級／実用英語技能検定（英検）準2級／TOEFL ® iBT29点（PBT390点）以上／TOEIC ® 350点以上／GTEC for STUDENTS 460点以上／日商ビジネス英語検定3級

入 試 時 間 割

区分	～10：00	10：00～10：10	10：10～
専門学科・総合学科推薦入試 （Ⅰ～Ⅲ期）	着席完了	諸注意	面接（個人面接1人10分程度）

※試験場への入室は、9：00から。10：00に着席を完了していない場合は、受験できないので、9：40を目安に本学に到着するよう準備すること。

出 願 書 類

本学所定の出願封筒に該当事項を記入し、下記の書類及び入学検定料振込金受取書を取りそろえて一括郵送してください。

（1）入学願書（A）［入学願書・受験票・写真票］／本学所定のもの（写真貼付）

（2）調査書／文部科学省制定様式により出身高等学校長作成のもの

※厳封、開封無効

※高等学校、中等教育学校の卒業者は、「調査書」に加えて「卒業証明書」が必要です。

※高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定の合格者は、「合格証明書」「合格成績 証明書」を提出してください。

（3）本学所定の用紙による学校長の推薦書

（4）取得資格の証明書または合格証のコピー

（5）入学検定料／35,000円

※入学検定料は本学所定の振込依頼書（電信扱）を使って振り込んでください。

振込依頼書Ⓑの振込金受取書（大学提出用）は入学願書の裏面に貼付してください。振込依頼書Ⓒの振込金受取書（本人控用）は各自で大切に保管してください。また取扱銀行収納印がⒶⒷⒸの3ケ所に押印されていることを必ず確認してください。

※P.40～41の「受験・その他に関する注意事項」もご参照ください。

●出願手続上の注意

①出願は締切日消印有効とします。また、出願書類を持参される場合は、平日に限り、午前9時から午後5時まで受け付けます。

②出願後、記入事項の変更は認めませんのでご注意ください。

③出願書類で不足または不備がある場合は、受付できないことがありますので、必ず書類の確認をしてから発送してください。

④受理した書類および入学検定料は、返還できませんのでご了承ください。

合 格 発 表

合格者には合格通知書および入学手続書類を速達簡易書留郵便で送付します。また、不合格の場合にも速達郵便で通知します。

通知書に記載する氏名について、電算処理上表記できない文字は、置き換えますのでご了承ください。

※学内掲示はいたしません。また、合否に関する問い合わせには応ずることができません。

入 学 手 続

入学手続は、第1次入学手続締切日までに入学手続書類を郵送で提出するとともに、入学金を指定の金融機関に振り込み、第2次入学手続締切日までに所定の書類を提出するとともに、第2次入学手続費を指定の金融機関に振り込むことにより完了します。
また、一括方式の場合は、入学手続書類および所定の書類を郵送で提出するとともに、入学金および第２次入学手続費である学費等を指定の金融機関に振り込むことにより完了します。

●入学手続上の注意

①入学手続は締切日消印有効とします。また、所定の期限までに入学手続を完了しない場合には、入学を認めることができなくなります。
②いったん納付された入学手続費および受理した書類は、返還できませんのでご了承ください。

【特待生選考試験】 P.30をご覧ください。

（1）専門学科・総合学科推薦入試で合格し、第１次入学手続を済まされた方がチャレンジできます（希望者のみ）。
（2）選考試験の受験料は不要です。
（3）選考試験は東海学院大学一般入試前期日程①と同一日程で実施します。
（4）選考試験の成績上位者に奨学金を給付します。
（5）奨学金の給付額は、選考試験の成績により次の①から③のいずれかとなります。
①学費（授業料・教育充実費）の全額相当額
②学費（授業料・教育充実費）の半額相当額
③入学金相当額

【入学金返還制度】

（1）専門学科・総合学科推薦入試の併願に合格し、第１次入学手続を済まされた後に入学を辞退する場合は、入学金の返還制度があります。
（2）入学金の返還には「入学金返還申請書」及び「他の大学等の合格通知書の写し」が必要となります。
入学金返還申請期日　［Ⅰ期］　2016年1月6日(水)　【期日必着】
［Ⅱ期］　2016年1月13日(水)　【期日必着】
［Ⅲ期］　2016年3月16日(水)　【期日必着】
上記以降の申し出については、入学金返還申請に応ずることはできません。

ファミリー入試（専願制）

入試のポイント

本学園の「卒業生の子女」「卒業生の兄弟姉妹」「在学生の兄弟姉妹」等のために設けた入試制度です。
・選考方法は、調査書と面接の総合点で評価します。
・本試験に合格し入学した者は、入学金を免除します。

出 願 資 格

本学の教育目的に深い理解を示す者で、以下の(1)～(3)のいずれかを満たし、かつ(4)に該当する本学を専願とする者。
(1)高等学校(中等教育学校を含む)を卒業した者および2016年3月卒業見込みの者。
(2)通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2016年3月修了見込みの者。
(3)学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2016年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
(4) 本学園の「卒業生あるいは在学生」の1 ～ 4親等の親族であること。
＊ファミリー該当者：本人・父母・兄弟または姉妹などの方が、東海学院大学短期大学部、東海女子短期大学、東海学院大学、東海女子大学、東海第一幼稚園、東海第二幼稚園、東海デザイン専門学校のずれかを卒業または大学院を修了しているか在学している者。

募 集 人 員

入試種別	募集人員
ファミリー入試(専願制)	若干名

入試日程・試験会場

Ⅰ期

出願期間	2015年9月1日(火) ～ 9月12日(土)　※消印有効
試験日	2015年9月19日(土)
試験会場	本学
合格発表	2015年9月25日(金)
入学手続締切日	・1次手続　入学金免除 ・2次手続　2015年10月28日(水)

Ⅱ期

出願期間	2015年11月19日(木) ～ 12月4日(金)　※消印有効
試験日	2015年12月12日(土)
試験会場	本学
合格発表	2015年12月18日(金)
入学手続締切日	・1次手続　入学金免除 ・2次手続　2016年1月6日(水)

※出願期間中、窓口(持参)出願可能(郵送の場合は、郵送出願期間最終日の消印有効)。受付時間は、9：00から17：00です。(土曜・日曜・祝日は除く)。
※合否結果は合格発表当日、受験生本人宛と出身学校長に通知書を速達郵送します。学内掲示、Web発表は行いません。また、合否に関する電話などによる問い合わせには一切お応えできません。
※合格通知書を受領した者は、所定の金額を入学手続締切日までに納入してください。
※納入期日までに手続を完了しない者は、入学許可を取り消します。なお、後期の学費の納入については、2016年9月頃に改めて通知します。

選 考 方 法

選考結果と書類審査を総合評価して選考します。

選考方法	時間	配点	総配点
・調査書「全体の評定平均値」×10 ・面接(個人面接)	— 10分	50点 50点	100点

入試時間割

区分	～10：00	10：00～10：10	10：10～
ファミリー入試	着席完了	諸注意	面接（個人面接1人10分程度）

※試験場への入室は、9：00から。10：00に着席を完了していない場合は、受験できないので、9：40を目安に本学に到着するようにすること。

出願手続

本学所定の出願封筒に該当事項を記入し、下記の書類及び入学検定料振込金受取書を取りそろえて一括郵送してください。

（1）入学願書（B）［入学願書・受験票・写真票］／本学所定のもの（写真貼付）

（2）調査書／文部科学省制定様式により出身高等学校長作成のもの

※厳封、開封無効

※高等学校、中等教育学校の卒業者は、「調査書」に加えて「卒業証明書」が必要です。

※高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定の合格者は、「合格証明書」「合格成績 証明書」を提出してください。

（3）本学園の卒業生の子女、兄弟姉妹及び在学生の兄弟姉妹等であることを証明するもの。（「在学証明書」、「卒業証明書」）など）

（4）入学検定料／35,000円

※入学検定料は本学所定の振込依頼書（電信扱）を使って振り込んでください。

振込依頼書Ⓑの振込金受取書（大学提出用）は入学願書の裏面に貼付してください。振込依頼書Ⓒの振込金受取書（本人控用）は各自で大切に保管してください。また取扱銀行収納印がⒶⒷⒸの3ケ所に押印されていることを必ず確認してください。

※P.40～41の「受験・その他に関する注意事項」もご参照ください。

●出願手続上の注意

①出願は締切日消印有効とします。また、持参される場合は、平日に限り、午前9時から午後5時まで受け付けます。

②出願後、記入事項の変更は認めませんのでご注意ください。

③出願書類で不足または不備がある場合は、受付できないことがありますので、必ず書類の確認をしてから発送してください。

④受理した書類および入学検定料は、返還できませんのでご了承ください。

※合格通知書を受領した者は、所定の金額を入学手続締切日までに納入してください。

※納入期日までに手続を完了しない者は、入学許可を取り消します。なお、後期の学費の納入については、2016年9月頃に改めて通知します。

合格発表

合格者には合格通知書および入学手続書類を速達簡易書留郵便で送付します。また、不合格の場合にも速達郵便で通知します。

通知書に記載する氏名について、電算処理上表記できない文字は、置き換えますのでご了承ください。

※学内掲示はいたしません。また、合否に関する問い合わせには応ずることができません。

入学手続

入学手続は、第1次入学手続締切日までに入学手続書類を郵送で提出するとともに、第2次入学手続締切日までに所定の書類を提出するとともに、第2次入学手続費を指定の金融機関に振り込むことにより完了します。（入学金は免除されます。）

●注意事項

①入学手続は締切日消印有効とします。また、所定の期限までに入学手続を完了しない場合には、入学を認めることができなくなります。

②いったん納付された入学手続費および受理した書類は、返還できませんのでご了承ください。

【特待生選考試験】 P.30をご覧ください。

（1）ファミリー入試で合格された方がチャレンジできます（希望者のみ）。
（2）選考試験の受験料は不要です。
（3）選考試験は東海学院大学一般入試Ⅰ期と同一日程、同一問題で実施します。
（4）選考試験の成績上位者に奨学金を給付します。
（5）奨学金の給付額は、選考試験の成績により次の①から③のいずれかとなります。
①学費（授業料・教育充実費）の全額相当額
②学費（授業料・教育充実費）の半額相当額
③入学金相当額

【入学金免除制度】

入学金免除制度とは、ファミリー入試で合格し、入学した学生に対し、入学金を全額〔200,000円〕免除する制度です。

一般入試

入試のポイント

・本学が独自に行う筆記試験などの総合点で評価する入試制度です。
・公募制推薦入試とAO入試、一般入試との組合せで受験する場合は、2回目以降の入学検定料が割引されます。一般入試を複数回受験する場合も入学検定料が割引されます。（1回目の入学検定料 35,000円→2回目以降の入学検定料 15,000円）

出 願 資 格

（1）（2）（3）のいずれかに該当する者
（1）高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者及び2016年3月卒業見込みの者
（2）通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2016年3月修了見込みの者
（3）学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2016年3月31日までにこれに該当する見込みの者

募 集 人 員

入試種別	募集人員
一般入試	30名

※一般入試の募集人員には、ファミリー入試、社会人入試、外国人留学生入試の募集人員が含まれます。

入試日程・試験会場

Ⅰ期

出願期間	2016年1月5日（火）～ 1月25日（月）　※消印有効
試験日	2016年1月30日（土）
試験会場	本学
合格発表	2016年2月9日（火）
入学手続締切日	・1次手続　2016年2月19日（金） ・2次手続　2016年3月2日（水）

Ⅱ期

出願期間	2016年1月26日（火）～ 2月9日（火）※消印有効
試験日	2016年2月13日（土）
試験会場	本学
合格発表	2016年2月18日（木）
入学手続き締切日	・1次手続　2016年 2月25日（木） ・2次手続　2016年 3月22日（火）

Ⅲ期

出願期間	2016年2月19日（金）～ 3月10日（木）※消印有効
試験日	2016年3月17日（木）
試験会場	本学
合格発表	2016年3月19日（土）
入学手続締切日	一括方式：2016年3月25日（金）

※出願期間中でも、窓口（持参）出願可能（郵送の場合は、郵送出願期間最終日の消印有効）。受付時間は、9：00から17：00です。（土曜・日曜・祝日は除く）。
※合否結果は合格発表当日、受験生本人宛に通知書を速達郵送します。学内掲示、Web発表は行いません。また、合否に関する電話などによる問い合わせには一切お応えできません。
※合格通知書を受領した者は、所定の金額を入学手続締切日までに納入してください。
※納入期日までに手続を完了しない者は、入学許可を取り消します。なお、後期の学費の納入については、2016年9月頃に改めて通知します。

選 考 方 法

入学願書提出の際、次の３つの方式からいずれかを選択し、受験してください。

筆記検査方式	筆記検査 国語（国語総合、ただし古文・漢文をのぞく。）・調査書「全体の評定平均値」×10・書類審査
自己推薦方式	自己推薦文の作成（生徒会活動、クラブ活動、スポーツ・芸術活動、ボランティア活動など）６００字以内・調査書「全体の評定平均値」×10・書類審査
資格方式 ※資格方式での受験の場合、複数の資格での応募も可能です。	次の資格をもつ者は、コピーを添付すれば、書類審査とする。 1.　（財）全国商業高等学校協会主催の検定試験3級以上 2.　（社）全国工業高等学校長協会主催の検定試験3級以上 3.　（社）全国経理教育協会主催の検定試験3級以上 4.　（財）全国高等学校家庭科教育振興会主催の検定試験3級以上 5.　訪問介護員2級以上（各都道府県） 6.　介護職員基礎研修修了 7.　日本学校農業クラブ連盟主催の検定試験初級以上 8.　日本農業技術検定協会主催の検定試験3級以上 9.　日本情報処理検定協会主催の検定試験3級以上 10. 独立行政法人情報処理推進機構主催の検定試験合格 11. 特定非営利活動法人日本語検定協会主催の検定試験3級以上 12. （財）実務技能検定協会主催の検定試験3級以上 13. 職業能力開発機構主催の検定試験3級以上 14. 日本商工会議所主催の検定試験3級以上 15. （財）日本漢字能力検定協会主催の検定試験準2級以上 16. （財）日本英語検定協会主催の検定試験3級以上 17. その他上記資格に準ずるもの（事前に本学入学試験課に問い合わせてください）。 ・調査書「全体の評定平均値」×10 ・書類審査

区分	選考方法	時間	配点	総配点
筆記検査方式	・調査書の「全体の評定平均値」×10 ・筆記検査（国語）	— 50分	50点 50点	100点
自己推薦方式	・調査書の「全体の評定平均値」×10 ・自己推薦文（600字程度）	— 50分	50点 50点	100点
資格方式	・資格 ・調査書の「全体の評定平均値」×10	— —	50点 50点	100点

※高等学校卒業程度認定試験に合格された方が出願された場合は、調査書に代わって「合格成績証明書」の全体の平均値となります。

※資格方式での受験の場合、各資格は本学独自の基準により評価します。また、複数の資格を有する場合は、加点し積算されますが、50点を限度とします。

入試時間割

区分	～10：00	10：00～10：10	10：10～11：00
筆記検査方式	着席完了	諸注意	筆記検査
自己推薦方式	自己推薦書と出願書類の総合評価により選考します。（入試会場での受験はありません。）		
資格方式	取得資格と出願書類の総合評価により選考します。（入試会場での受験はありません。）		

※試験場への入室は、９：00から。10：00に着席を完了していない場合は、受験できないので、９：40を目安に本学に到着するよう準備すること。

出 願 手 続

本学所定の出願封筒に該当事項を記入し、下記の書類及び入学検定料振込金受取書を取りそろえて一括郵送してください。

（1）入学願書（B）［入学願書・受験票・写真票 ］／本学所定のもの（写真貼付）

（2）調査書／文部科学省制定様式により出身高等学校長作成のもの

※厳封、開封無効

※高等学校、中等教育学校の卒業者は、「調査書」に加えて「卒業証明書」が必要です。

※高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定の合格者は、「合格証明書」「合格成績 証明書」を提出してください。

（3）自己推薦方式での志願の場合は、400字詰め原稿用紙2枚（縦、横書きは問いません）に高等学校名と氏名を記載し600字程度の自己推薦文を手書きして同封すること

（4）資格方式の志願者は、取得資格の証明書または合格証のコピー

（5）入学検定料／ 35,000円

※入学検定料は本学所定の振込依頼書（電信扱）を使って振り込んでください。
振込依頼書Ⓑの振込金受取書（大学提出用）は入学願書の裏面に貼付してください。振込依頼書Ⓒの振込金受取書（本人控用）は各自で大切に保管してください。また取扱銀行収納印がⒶⒷⒸの3ケ所に押印されていることを必ず確認してください。

※P.40 ～ 41の「受験・その他に関する注意事項」もご参照ください。

●出願手続上の注意

①出願は締切日消印有効とします。また、出願書類を持参される場合は、平日に限り、午前9時から午後5時まで受け付けます。

②出願後、記入事項の変更は認めませんのでご注意ください。

③出願書類で不足または不備がある場合は、受付できないことがありますので、必ず書類の確認をしてから発送してください。

④受理した書類および入学検定料は、返還できませんのでご了承ください。

【入学検定料割引制度】

・一般入試とAO入試、公募制推薦入試との組合せで受験する場合は、2回目以降の入学検定料が割引されます。
一般入試を複数回受験する場合も割引の対象となります。
（1回目の入学検定料35,000円→2回目以降の入学検定料15,000円）

合 格 発 表

合格者には合格通知書および入学手続書類を速達簡易書留郵便で送付します。また、不合格の場合にも速達郵便で通知します。

通知書に記載する氏名について、電算処理上表記できない文字は、置き換えますのでご了承ください。

※学内掲示はいたしません。また、合否に関する問い合わせには応ずることができません。

入 学 手 続

入学手続は、第1次入学手続締切日までに入学手続書類を郵送で提出するとともに、入学金を指定の金融機関に振り込み、第2次入学手続締切日までに所定の書類を提出するとともに、第2次入学手続費である学費等を指定の金融機関に振り込むことにより完了します。
また、一括方式の場合は、入学手続締切日までに入学手続書類および所定の書類を郵送で提出するとともに、入学金および第２次入学手続費である学費等を指定の金融機関に振り込むことにより完了します。

●入学手続上の注意

① 入学手続は締切日消印有効とします。また、所定の期限までに入学手続を完了しない場合には、入学を認めることができなくなります。
② いったん納付された入学手続費および受理した書類は、返還できませんのでご了承ください。

【奨学金制度】

（1）一般入試において優秀な成績で合格した者のうち、募集人員の5 ～ 10％程度を奨学生として、1年次及び２年次に奨学生として奨学金を給付します。

（2）奨学金の給付額は、成績により次の①から③のいずれかとなります。。
①学費（授業料・教育充実費）の全額相当額
②学費（授業料・教育充実費）の半額相当額
③入学金相当額

【特別待遇奨学生制度】

一般入試で合格した者で、調査書（文部科学省制定様式により出身高等学校長作成のもの）「全体の評定平均値」 3.5以上の合格者に対しては、「特別待遇奨学生制度」により、年間の学費（授業料、教育充実費）は600,000円となり、2年間にわたり減免されます。

センター試験利用入試

入試のポイント

・2016（平成28）年度の大学入試センター試験の成績を利用する入試制度です。
・大学入試センター試験で受験した科目のうち、高得点の2教科2出題科目の合計点で判定。
　国語は『古典（古文・漢文）』を除きます。
　英語は「リスニング」を含みます。

出 願 資 格

平成28年度大学入試センター試験において本学が利用する教科・科目を受験した者

募 集 人 員

入試種別	区分	募集人員
センター試験利用入試	Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期	10名

入 試 日 程

Ⅰ期

出願期間	2015年12月24日（木）～2016年1月29日（金）　※消印有効
試験日	個別学力試験などは課さない
合格発表	2016年 2月12日（金）
入学手続締切日	一括方式：2016年3月22日（火）

Ⅱ期

出願期間	2016年2月2日（火）～2月23日（火）　※消印有効
試験日	個別学力試験などは課さない
合格発表	2016年3月4日（金）
入学手続締切日	一括方式：2016年3月22日（火）

Ⅲ期

出願期間	2016年2月29日（月）～3月11日（金）　※消印有効
試験日	個別学力試験などは課さない
合格発表	2016年3月19日（土）
入学手続締切日	一括方式：2016年3月25日（金）

※出願期間中でも、窓口（持参）出願可能（郵送の場合は、郵送出願期間最終日の消印有効）。受付時間は、9：00から17：00です。（土曜・日曜・祝日は除く）。
※合否結果は合格発表当日、受験生本人宛に通知書を速達郵送します。学内掲示、Web発表は行いません。また、合否に関する電話などによる問い合わせには一切お応えできません。
※合格通知書を受領した者は、所定の金額を入学手続締切日までに納入してください。
※納入期日までに手続を完了しない者は、入学許可を取り消します。なお、後期の学費の納入については、2016年9月頃に改めて通知します。

本学が利用する平成28年度大学入試センター試験の出題教科・科目

教　科	出　題　科　目
国　語	『国語』［近代以降の文章のみ、古典（古文、漢文）を除く］
地理歴史	「世界史Ａ」「世界史Ｂ」「日本史Ａ」「日本史Ｂ」「地理Ａ」「地理Ｂ」
公　民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」『倫理、政治・経済』
数　学	「数学Ⅰ」『数学Ⅰ・数学Ａ』
	「数学Ⅱ」『数学Ⅱ・数学Ｂ』『簿記・会計』『情報関係基礎』
理　科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」
	「物理」「化学」「生物」「地学」
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』

選 考 方 法

大学入試センター試験の出題教科・科目で、受験した教科・科目のうち高得点の2教科2出題科目の合計点で合否を判定します。
個別学力試験は課しません。

科目	平成28年度大学入試センター試験で実施されるすべての教科・科目。
選択	高得点の2教科2出題科目
配点	200点（1科目100点）

※国語は『古典（古文・漢文）』を除きます。
※外国語は200点満点を100点満点に換算します。ただし、英語を選択した者は「リスニング」を含む250点満点を100点満点に換算します。
※理科の「基礎を付した科目」については、選択した2科目をもって1科目として扱います。

出 願 手 続

本学所定の出願封筒に該当事項を記入し、下記の書類及び入学検定料振込金受取書を取りそろえて一括郵送してください。

（1）入学願書（C）［入学願書・受験票 ］／本学所定のもの（写真貼付）
※必ず平成28年度大学入試センター試験成績請求票「私立大学・公私立短期大学用」を志願書の所定の位置に貼付してください。

（2）調査書／文部科学省制定様式により出身高等学校長作成のもの
※厳封、開封無効
※高等学校、中等教育学校の卒業者は、「調査書」に加えて「卒業証明書」が必要です。
※高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定の合格者は、「合格証明書」「合格成績 証明書」を提出してください。

（3）入学検定料／ 15,000円
※入学検定料は本学所定の振込依頼書（電信扱）を使って振り込んでください。
振込依頼書Ⓑの振込金受取書（大学提出用）は入学願書の裏面に貼付してください。振込依頼書Ⓒの振込金受取書（本人控用）は各自で大切に保管してください。また取扱銀行収納印がⒶⒷⒸの3ケ所に押印されていることを必ず確認してください。

※P.40 ～ 41の「受験・その他に関する注意事項」もご参照ください。

●出願手続上の注意

①出願は締切日消印有効とします。また、出願書類を持参される場合は、平日に限り、午前9時から午後5時まで受け付けます。
②出願後、記入事項の変更は認めませんのでご注意ください。
③出願書類で不足または不備がある場合は、受付できないことがありますので、必ず書類の確認をしてから発送してください。
④受理した書類および入学検定料は、返還できませんのでご了承ください。

合 格 発 表

合格者には合格通知書および入学手続書類を速達簡易書留郵便で送付します。また、不合格の場合にも速達郵便で通知します。
通知書に記載する氏名について、電算処理上表記できない文字は、置き換えますのでご了承ください。
※学内掲示はいたしません。また、合否に関する問い合わせには応ずることができません。

入 学 手 続

入学手続は、一括方式により入学手続書類および所定の書類を郵送で提出するとともに、入学金および第2次入学手続費である学費等を指定の金融機関に振り込むことにより完了します。

●入学手続上の注意

①入学手続は締切日消印有効とします。また、所定の期限までに入学手続を完了しない場合には、入学を認めることができなくなります。
②いったん納付された入学手続費および受理した書類は、返還できませんのでご了承ください。

【奨学金制度】

（1）センター試験利用入試において優秀な成績で合格した者のうち、募集人員の5 ～ 10％程度を奨学生として、1年次及び２年次に奨学生として奨学金を給付します。
（2）奨学金の給付額は、成績により次の①から③のいずれかとなります。
①学費（授業料・教育充実費）の全額相当額
②学費（授業料・教育充実費）の半額相当額
③入学金相当額

【特別待遇奨学生制度】

センター試験利用入試で合格した者で、調査書(文部科学省制定様式により出身高等学校長作成のもの)「全体の評定平均値」3.5以上の合格者に対しては、「特別待遇奨学生制度」により、年間の学費(授業料、教育充実費)は600,000円となり、２年間にわたり減免されます。

社会人入試

入試のポイント

学習意欲のある社会人のために設けた入試制度です。
・高等学校卒業後に3年以上の社会経験を有し、2016年4月1日現在の満年齢が21歳以上の人が受験できます。

出 願 資 格

次の①～④のいずれかに該当する者で、2016年4月1日現在において、社会人としての経験〈職業経験（正社員・アルバイト、家事等）は問わない〉を３年以上有し、入学時に満21歳以上に達しており、専門知識の修得に強い意志を持つ者。

① 高等学校もしくは中等教育学校を卒業し、3年以上経過した者
② 通常の課程による12年の学校教育を修了し、3年以上経過した者
③ 学校教育法施行規則第150条第1号から第6号の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められ、3年以上経過した者
④ 学校教育法施行規則第150条第7号の規定により、本学において個別の入学資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

募 集 人 員

入試種別	募集人員
社会人入試	若干名

入試日程・試験会場

出願期間	2016年2月15日（月）～ 3月4日（金）※消印有効
試験日	2016年3月12日（土）
試験会場	本学
合格発表	2016年3月17日（木）
入学手続締切日	一括方式：2016年3月25日（金）

選 考 方 法

書類審査、小論文（600字程度）および面接により合否を判定します。

選考方法	時間	配点	総配点
・小論文（600字程度） ・面接（個人面接）	50分 10分	50点 50点	100点

入 試 時 間 割

区分	～10：00	10：00～10：10	10：10～11：00	11：10～
社会人入試	着席完了	諸注意	小論文作成	面接（個人面接1人10分）

※試験場への入室は、9：00から。10：00に着席を完了していない場合は、受験できないので、9：40を目安に本学に到着するよう準備すること。

出 願 手 続

本学所定の出願封筒に該当事項を記入し、下記の書類及び入学検定料振込金受取書を取りそろえて一括郵送してください。

（1）入学願書（B）[入学願書・受験票・写真票] ／本学所定のもの（写真貼付）

（2）調査書／文部科学省制定様式により出身高等学校長作成のもの

※厳封、開封無効

※出身学校にて調査書の保存期間を過ぎたことにより発行ができない場合には、「成績証明書（または、単位取得証明書）」を提出してください。

※高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定の合格者は、「合格証明書」「合格成績 証明書」を提出してください。

（3）高等学校、中等教育学校の卒業証明書

（4）履歴書[市販のもの（写真貼付）]

（5）入学検定料／ 35,000円

※入学検定料は本学所定の振込依頼書（電信扱）を使って振り込んでください。

振込依頼書Ⓑの振込金受取書（大学提出用）は入学願書の裏面に貼付してください。振込依頼書Ⓒの振込金受取書（本人控用）は各自で大切に保管してください。また取扱銀行収納印がⒶⒷⒸの3ケ所に押印されていることを必ず確認してください。

※P.40 ～ 41の「受験・その他に関する注意事項」もご参照ください。

●出願手続上の注意

①出願は締切日消印有効とします。また、出願書類を持参される場合は、平日に限り、午前9時から午後5時まで受け付けます。

②出願後、記入事項の変更は認めませんのでご注意ください。

③出願書類で不足または不備がある場合は、受付できないことがありますので、必ず書類の確認をしてから発送してください。

④受理した書類および入学検定料は、返還できませんのでご了承ください。

合 格 発 表

合格者には合格通知書および入学手続書類を速達簡易書留郵便で送付します。また、不合格の場合にも速達郵便で通知します。

通知書に記載する氏名について、電算処理上表記できない文字は、置き換えますのでご了承ください。

※学内掲示はいたしません。また、合否に関する問い合わせには応ずることができません。

入 学 手 続

入学手続は、一括納入方式により、入学手続締切日までに入学手続書類を郵送で提出するとともに、入学金および第2次入学手続費となる学費等を指定の金融機関に振り込むことにより完了します。

●注意事項

①入学手続は締切日消印有効とします。また、所定の期限までに入学手続を完了しない場合には、入学を認めることができなくなります。

②いったん納付された入学手続費および受理した書類は、返還できませんのでご了承ください。

外国籍を持つ方

外国籍を持つ方は、「受験・その他に関する注意事項（外国籍を持つ方）」を必ずご確認ください。

外国人留学生入試

入試のポイント

・私費外国人留学生のための入試制度です。
・留学生入試において合格し、入学をする場合には奨学金（私費留学生奨学金）を給付します。
　入学金の半額相当額及び学費（授業料・教育充実費）の半額相当額が奨学金として給付されます。

出 願 資 格

次の①～⑦の全ての条件を満たす者
①外国籍を有する者
②外国において12年以上の学校教育の課程を修了した者、又はそれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
③日常生活及び講義の理解に支障のない日本語能力を有する者
④本学の学生として在留資格「留学」の資格を取得できる者
⑤原則として日本語教育機関に在籍している者
⑥在籍する教育施設等を2016年3月に修了見込みの者
⑦次の出願条件を満たす者。なお、専願の志願者は(ア)、併願の志願者は(イ)の条件を満たしていること
（ア）今年度の日本留学試験280点以上、J.TEST C級以上、又は日本語能力試験N１もしくは１級以上を取得している者で、合格すれば必ず本学への入学が確約でき、在籍する学校の長が推薦する者
（イ）今年度の日本留学試験280点以上、J.TEST C級以上、又は日本語能力試験N１もしくは１級以上を取得している者

募 集 人 員

入試種別	募集人員
外国人留学生入試	若干名

入試日程・試験会場

出願期間	2016年2月22日（月）～ 2月29日（月）※消印有効
試験日	2016年3月5日（土）
試験会場	本学
合格発表	2016年3月11日（金）
入学手続締切日	・1次手続き　2016年3月18日（金） ・2次手続き　2016年3月25日（金）

選 考 方 法

書類審査と学力試験および面接により合否を判定します。

選考方法	時間	配点	総配点
・日本語筆記 ・面接	50分 10分	50点 50点	100点

入 試 時 間 割

区分	～10：00	10：00～10：10	10：10～11：00	11：10～
外国人留学生入試	着席完了	諸注意	日本語	面接

※試験場への入室は、9：00から。10：00に着席を完了していない場合は、受験できないので、9：40を目安に本学に到着するよう準備すること。

出 願 手 続

本学所定の出願封筒に該当事項を記入し、下記の書類及び入学検定料振込金受取書を取りそろえて一括郵送してください。
(1)入学願書(B)[入学願書・受験票・写真票] ／本学所定のもの(写真貼付)
(2)調査書、成績証明書、卒業証明書または卒業見込み証明書(日本語に訳したもの)
(3)(独)日本学生支援機構が実施した日本留学試験の成績通知の写し
(4)パスポートの複写、外国人登録済証明書
(5) 履歴書[市販のもの(写真貼付)]
(6)身元保証書(本学所定のもの／保証人は日本国内に居住し、保証能力を有する者／保証人の自筆署名、捺印)
※身元保証書は、出願日の1週間前までに入学試験課にご請求ください。
(7) 入学検定料／ 35,000円　銀行振込に限ります
※入学検定料は本学所定の振込依頼書(電信扱)を使って振り込んでください。
振込依頼書Ⓑの振込金受取書(大学提出用)は入学願書の裏面に貼付してください。振込依頼書Ⓒの振込金受取書(本人控用)は各自で大切に保管してください。また取扱銀行収納印がⒶⒷⒸの3ケ所に押印されていることを必ず確認してください。
外国人留学生入試の出願書類には母国への請求が必要となるものがありますので、出願書類等上記以外の詳細は、出願1ケ月前までに必ずお問合せください。
※P.40 ～ 41の「受験・その他に関する注意事項」もご参照ください。

●出願手続上の注意

①出願は締切日消印有効とします。また、出願書類を持参される場合は、平日に限り、午前9時から午後5時まで受け付けます。
②出願後、記入事項の変更は認めませんのでご注意ください。
③出願書類で不足または不備がある場合は、受付できないことがありますので、必ず書類の確認をしてから発送してください。
④受理した書類および入学検定料は、返還できませんのでご了承ください。

合 格 発 表

合格者には合格通知書および入学手続書類を速達簡易書留郵便で送付します。また、不合格の場合にも速達郵便で通知します。
通知書に記載する氏名について、電算処理上表記できない文字は、置き換えますのでご了承ください。
※学内掲示はいたしません。また、合否に関する問い合わせには応ずることができません。

入 学 手 続

入学手続は、第1次入学手続締切日までに入学手続書類を郵送で提出するとともに、入学金を指定の金融機関に振り込み、第2次入学手続締切日までに所定の書類を提出するとともに、第2次入学手続費である学費等を指定の金融機関に振り込むことにより完了します。

●注意事項

①入学手続は締切日消印有効とします。また、所定の期限までに入学手続を完了しない場合には、入学を認めることができなくなります。
②いったん納付された入学手続費および受理した書類は、返還できませんのでご了承ください。

【学費減免制度】

学費減免制度とは、外国人留学生入試による入学者には、入学金の半額および年間の学費(授業料、教育充実費)の半額相当額を、2年間にわたり減免する制度です。

特待生選考試験

受験について

（1）奨学金の給付を希望し、ＡＯ入試Ⅰ期からⅣ期、公募制推薦入試（Ⅰ期・Ⅱ期）、指定校推薦入試、専門学科・総合学科推薦入試（Ⅰ期・Ⅱ期）、ファミリー入試のいずれかにおいて合格し、第１次入学手続をされた方がのみ受験できます。
（2）特待生選考試験の受験料は不要です。
（3）特待生選考試験の受験を希望する場合は、入学手続時に特待生入学志願票に選考方式・選択教科等を明記していただきます。
（4）特待生選考試験は、東海学院大学一般入試Ⅰ期日程と同一日程・同一問題で実施します。
（5）特待生選考試験の成績上位者に本学独自の奨学金を給付します。
（6）特待生選考試験のみの受験はできません。

日程・選考会場

選考区分	選考方法	出願期間	選考日	選考会場	結果発表
特待生選考試験	３教科型 ２教科型	1月5日（火）～ 1月25日（月）	1月30日（土）	本学	2月9日（火）

選 考 方 法

選考区分	選考方式	選考方法			時間	満点
特待生 選考試験	３教科型	外国語【必須】 （英語Ⅰ・Ⅱ・ リーディング・ ライティング）	国語総合 （現代文のみ） 【必須】	数学Ⅰ・Ａ または 生物を選択	1科目 50分	300点 （１教科100点×３教科）
	２教科型	次の①から④のうち２教科・2科目選択 ① 外国語（英語Ⅰ・Ⅱ・リーディング・ライティング） ② 国語総合（現代文のみ） ③ 数学Ⅰ・Ａ　または　④ 生物			1科目 50分	300点 （１教科100点×２教科×1.5）

※出願時に３教科型・２教科型のいずれかを選択します。
※出願時に３教科型・２教科型とも、出願時に受験する教科を選択します。
※３教科型で受験した場合は、２教科型（高得点の２教科の点数×1.5）でも合否判定をします。
※英語はリスニングを除きます。
※数学Ａの出題範囲は、「場合の数と確率」、「図形の性質」とします。
※数学は新旧両課程の共通範囲からの出題となります。
※生物の出題範囲は、生物基礎（全範囲）、及び生物の「生命現象と物質」、「生殖と発生」、「生物の環境応答」とします。
※生物は新旧両課程の共通範囲からの出題となります。

入試時間割

～10：00	10：00～10：10	1時間目 10：10～11：00	2時間目 11：10～12：00	3時間目 12：10～13：00	
着席完了	諸注意	国語	英語	数学	生物

※試験場への入室は、9：00から。10：00に着席を完了していない場合は、受験できないので、9：40を目安に本学に到着するよう準備すること。
※受験しない科目の時間なついては、試験監督の指示により控室等での待機時間となる。

奨学金の給付額

（1）特待生選考試験の成績上位者に、1年次及び２年次に奨学生として奨学金を給付します。
（2）奨学金の給付額は、成績により次の①から③のいずれかとなります。
①学費（授業料・教育充実費）の全額相当額
②学費（授業料・教育充実費）の半額相当額
③入学金相当額

東海学院大学短期大学部／東海学院大学 「進学をあきらめないで入試」要項

昨今の経済状況の急激な悪化の中で、諸事情により大学進学をあきらめなければならない受験生がでてきています。
東海学院大学短期大学部では、経済的な理由により修学困難な学生等に対して、本学独自の各種奨学制度とは別に、特に家計が急変した学生等に、授業料減免等の支援策を実施しております。「進学をあきらめないで入試」は、将来活躍が期待される人間力豊かで有為な若人たちの進学への希望を経済的側面から支援しようと、創立50年を機に2014昨年度より設けており、諸事情により大学進学をあきらめなければならないようでしたら積極的に採用しています。

対象者（出願資格）	経済的理由により大学進学が困難な状況にある方で、高等学校を卒業した者もしくは卒業見込みの者（就職内定取り消しにより進路未定の者で、高等学校、大学等を卒業見込みの者を含む） ＊出願時に所定の申請書及び証明書を提出
対　象　数	総募集定員の5 ～ 10%程度
支援の内容	初年度の入学金の全額、授業料の全額又は半額を免除します。次年度以降は、出席が良好で、家計の経済的困難が継続すると見込まれる方に対し、授業料の全額又は半額を継続して支援します。 ※実習等の実費、研修費など個人に係る学納金は納付していただきます。
支援の決定	①入試連動型 出願書類とともに申請書提出者で、AO入試・公募制推薦入試・一般入試・センター試験利用入試に合格した方を審査し、支援対象者を決定します。審査結果は合格通知書に同封します。 ②予約型 事前に本学へ申請（任意の封書で送付）をいただき、申請書提出者に対して随時審査をし、審査結果を通知書にて通知します。支援が決定した方は、AO入試・公募制推薦入試・一般入試・センター試験利用入試の出願の際に、お送りいたしました「審査通知書」のコピーを同封して出願いただき、入試に合格することで適用されます。 【予約審査期間】 2015年6月1日（月）～ 2016年2月19日（金）
申込み方法	「進学をあきらめないで入試申請書」と申請内容を証明する書類を提出して下さい。 【申請書に添付する書類】 家計支持者（父母またはこれに代わって家計を支えている者）の収入に関する書類等を申請書に添付して提出して下さい。なお、所得の有無にかかわらず、父母両方の証明書類を提出して下さい。また、1人で複数の収入がある場合には、該当する全ての書類を提出して下さい。 （給与所得者の場合） ・源泉徴収票（2015年分）、または所得証明書、あるいは過去3か月間の給与明細書の写し ・現在失業中の場合には離職証明書 （年金受給者の場合） ・最新の年金振込通知書の写し、および所得証明書 （上記以外の場合） ・確定申告書（2014または2015年分）（控）の写し、または所得証明書 ・自営業が廃業等となった場合には廃業証明書など公的機関が発行する書類 （採用内定取り消し者の場合） ・内定取り消し通知書、および家計支持者の収入を証明する書類 （その他） ・申請理由を証明する書類

※「進学をあきらめないで入試」の奨学生に関する審査は、簡易的に随時、短時間で対処していますので、受験の有無に関係なく事前に支援採用資格が判ります。詳しくは、入学試験課まで問い合わせてください。

学費について

入学金、授業料、教育充実費

	第1次入学手続納入金	第2次入学手続納入金	入学時納入金合計
	入学金のみ	前期授業料・前期教育充実費・前期実験実習費	
幼児教育学科	200,000円	525,000円	725,000円

※入試により、一括納入方式（第1次入学手続納入金と第2次手続き納入金を合算）の場合があります。

入学金・学費

費　目	前期納入分				後期納入分			1年次納入分
	入学金	授業料	教育充実費	実験実習費	授業料	教育充実費	実験実習費	
幼児教育学科	200,000円	350,000円	150,000円	25,000円	350,000円	150,000円	25,000円	1,250,000円

※次年度以降の学費等については、人件費、物価の上昇及び教育研究条件の向上等を勘案して金額をスライドすることがあります。
※上記のほかに教材購入費（前期）20,000円（2014年度実績）、後援会費等の諸費用があります
※長期履修学生の場合はP.34をご参照ください。

資格取得に関する経費について

免許状や資格を取得するためには、課程履修費を納入しなければなりません。また、免許状や認定証の申請のために、申請料や手数料が必要な場合があります。徴収方法や時期については、入学後の資格課程ガイダンス等で説明しますが、下記の表を参考にしてください。

●資格課程履修費

下記の資格課程については、課程料（資格取得のための授業や学外実習等に関する諸経費）の納入が必要になります。
納入方法は、諸経費の納入の際に振込みで納入していただきます。資格課程費の納入がない場合は、当該課程の履修登録が取り消されます。なお、一旦納入された資格課程費は返還いたしません。

資格課程の種類	講座課程料金	納入学年
教職課程（幼稚園教諭二種）	40,000円 （各学年20,000円）	1年後期および2年前期
保育士課程	30,000円	1年後期
保育実習Ⅱ履修時	20,000円	2年次前期
保育実習Ⅲ履修時	20,000円	2年次前期

入学金、授業料等の納入に関する注意事項

入学金、授業料等の納入につきましては、2007年4月1日から「金融機関等による顧客等の本人確認等及び預金口座等の不正な利用の防止に関する法律」により、「10万円を超える現金でのお振込み」の際に、振込依頼人は「本人確認書類」を金融機関に提示することが必要となりました。
これにより、本学の入学金、授業料等のお振込みの際には、振込依頼人・合格者の本人の確認書類のご提示が必要となります（合格者本人が振込む場合には、合格者本人の確認書類だけとなります）。本人確認書類とは、運転免許証、各種健康保険証、旅券（パスポート）などを指します。

入学金返還制度

（1）公募制推薦入試（併願）、専門学科・総合学科推薦入試（併願）の合格者で、第１次入学手続を済まされた後に他の大学等に合格し、本学の入学を辞退する方は、所定の期日までに申出をされた場合に限り納入された入学金を返還します。
（2）入学金の返還については、所定の期日までに「入学金返還申請書」および「他の大学の合格通知書の写し」の提出が必要となります。
入学金返還申請期　［Ⅰ期］　2016年1月 6日(水)　【期日必着】
［Ⅱ期］　2016年1月13日(水)　【期日必着】
［Ⅲ期］　2016年3月16日(水)　【期日必着】
上記以降の申し出については、入学金返還申請に応ずることはできません。

学費・諸費の返還について

（１）公募制推薦入試（併願）、専門学科・総合学科推薦入試（併願）、一般入試、センター試験利用入試、社会人入試において合格し、第２次入学手続を済まされた後に、本学の入学を辞退する方は、所定の期日までに申し出をされた場合に限り納入された学費（授業料・教育充実費、前期実験実習費等）および諸費を返還します。
（２）学費等（授業料・教育充実費）および諸費の返還については、所定の期日までに「入学辞退届」の提出が必要となります。
（３）専願の入試については、入学辞退ができませんので学費・諸費の返還制度はございません。
学費・諸費返還申し出期日　　2016年3月31日(木)【期日必着】

入学手続取消

入学手続を完了した後、事情により入学手続を取消す場合は、2016年3月31日までに書面で、次の内容を記載し、入学試験課まで郵送（簡易書留）により申し出てください（3月31日必着）。
A4用紙（書式自由）に、入試の種類、入学手続を行った学部・学科名、受験番号、氏名、住所、電話番号、保護者氏名、保護者住所、保護者電話番号、手続取消しの理由を記入し、自署押印（保護者氏名は保護者の自署押印）してください。
3月31日までに届け出た場合、専願制の入試を除く併願可の入試に限り、納付金から入学金を差し引いた金額を返還します。
なお、返還による指定銀行口座（口座届の用紙は後日送付します）への振込は、5月中旬となります。

3年コース　長期履修学生制度

東海学院短期大学部では、ボランティア活動をしながら、アルバイトをしながら、育児・介護をしながらなど、一人ひとりのペースに合わせて学ぶことが可能な『長期履修学生制度』を設けました。
『長期履修学生制度』とは、2年間のカリキュラムを一定の期間にわたり計画的に履修します。
授業料など年間の学納金は、通常2年分の総額を長期履修学生として認められた年限の数で割った額となります。
なお、事前相談によって履修可能と判断された方が対象となります。長期履修制度は、以下の入試種別の受験生が対象。出願資格は、それぞれの入試種別に準ずる。
AO入試、推薦入試、一般入試、センター試験利用入試、社会人入試

●事前相談

長期履修学生制度を希望する受験生の皆さんは、**事前に本学まで相談にお越しいただきますよう、よろしくお願いします。**
なお、相談につきましては、**随時受け付けております**ので、入学試験課までお問い合わせください。

長期履修制度とは

東海学院大学短期大学の「長期履修生制度」は、2年分の学費で通学し、短期大学を3年間で卒業する制度です。勉学と仕事などとの両立を計画的に行うことができます。この制度を活用して、自分に合ったペースで学生生活を送れます。

1. 修業年限2年課程を原則3年で修了する。
2. 授業は、週3日や午前中のみなど自由な時間帯で学習ができます。
3. 2年分の授業料を3年に分けて納入する。
4. 卒業時には短期大学士と同時に幼稚園教諭二種免許、保育士資格、医療事務資格や社会福祉主事任用資格が取得できる。

●こんな人に適した制度です

◎働きながら学びたい方
○キャリアアップを図り、資格取得をめざしたい方
○空き時間を利用して幼児教育について学びたい女性の方

長期履修学生になるには

・長期履修学生を希望する場合は、出願する前に本学入学試験課まで連絡してください。
・長期履修学生を希望する者は「入学願書」の3年コースの希望欄に○印をつけてください（すべての入試が対象となります）。
○また大学生活や学費、入試などに関する質問などで悩んだときは、いつでも連絡してください。
○本学の長期履修学生制度担当職員がしっかりとサポートします。

入学金・学費（2年分の授業料を3年間に分けて納入）

●3年の場合の初年度納入金額、1年次後期納入以降（残り2年6か月）

費　目	1年次前期納入	1年次後期納入以降	初年度納入合計
入学金	200,000円	―	200,000円
授業料	234,200円	233,160円	467,360円
教育充実費	99,600円	100,000円	199,680円
実習費等	16,000円	16,800円	32,800円
合計	549,800円	35,040円	899,840円

●月払い（分納）の例

履修期間	支払月	月額	内訳		
			授業料	教育充実費	実習費等
3年 36回払い	初年度4月のみ	58,100円	39,900円	16,200円	2,000円
	初年度4月～最終年度2月	58,340円	38,860円	16,680円	2,800円
	3ヵ年合計	2100,000円	1400,000円	600,000円	100,000円

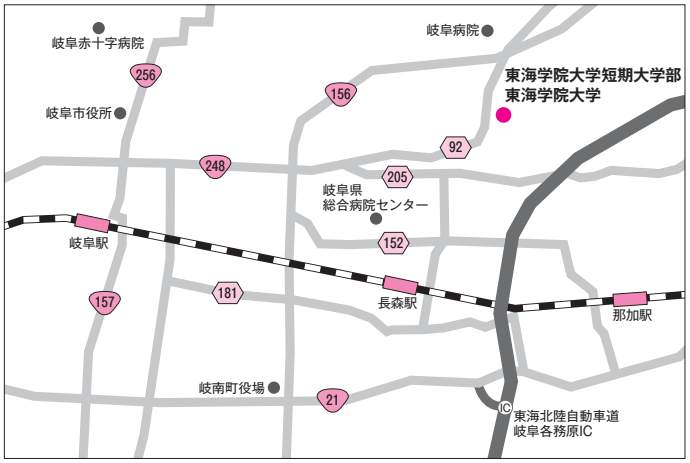
※上記学費の他に、資格取得のためには資格課程履修費等がかかります。実習年次等に応じて分割して納入していただきます。また、教育後援会や学生会の諸費についても納入していただくこととなります。なお、入学手続を完了した後、2016年3月31日までに所定の方法により入学手続を取消す場合に限り、納付金から入学金を差し引いた金額を返還します。
※次年度以降の学費等については、人件費、物価の上昇及び教育研究条件の向上等を勘案して金額をスライドすることがあります。

奨学金について

東海学院大学短期大学部では、経済的な理由で就学が困難な学生の学ぶ意欲に応えるために、様々な奨学金を用意しています。
向学心を伸ばし、将来への可能性を広げるためにもぜひ活用してください。

奨学金の種類	概要・資格条件
本学独自の奨学金（特待生）	（1）一般入試またはセンター試験利用入試を受験し、優秀な成績をおさめた合格者（募集人員の5～10%程度） ①学費（授業料・教育充実費）の全額相当額 ②学費（授業料・教育充実費）の半額相当額 ③入学金相当額 （2）一般入試またはセンター試験利用入試を受験し、出願書類の調査書における全体の評定平均値が3.5以上の合格者に対して、奨学金を給付（減免）します。学費（授業料・教育充実費）を年額60万円とします。 （3）本学が特待生選考試験の受験対象に指定する入学試験に合格し、第１次入学手続きを済まされた方を対象とし、希望者に特待生選考試験を実施します。この試験の成績により奨学金を給付（減免）します。奨学金の給付額は以下のいずれかとなります。 ①学費（授業料・教育充実費）の全額相当額 ②学費（授業料・教育充実費）の半額相当額 ③入学金相当額 （4）本学の指定校推薦入試を受験し、本学の基準を満たした合格者 詳細は、出身学校へご確認ください。
東海学院大学短期大学部 ファミリー奨学金（免除）	入学金を免除。 本学園の出身者の子弟子女および兄弟姉妹等。
日本学生支援機構 第1種（無利子貸与）	自宅通学者　30,000円・53,000円 自宅外通学者　30,000円・60,000円 上記の中から申込時に選択（月額）
日本学生支援機構 第2種（有利子貸与）	30,000円・50,000円・80,000円・100,000円・120,000円の中から申込時に選択（月額）。 上限年利率3%とする変動金利がかかります。
日本学生支援機構 入学時特別増額貸与 奨学金（有利子貸与）	100,000円・200,000円・300,000円・400,000円・500,000円の中から申込時に選択。 ※日本学生支援機構が定める金利がかかります。
オリコ学費サポートプラン	株式会社オリエントコーポレーション[提携教育ローン]

入試会場へのアクセス



東海学院大学短期大学部

岐阜県各務原市那加桐野町2-43
TEL 058-382-1148

東海学院大学

岐阜県各務原市那加桐野町5-68
TEL 058-389-2200

交通機関の案内

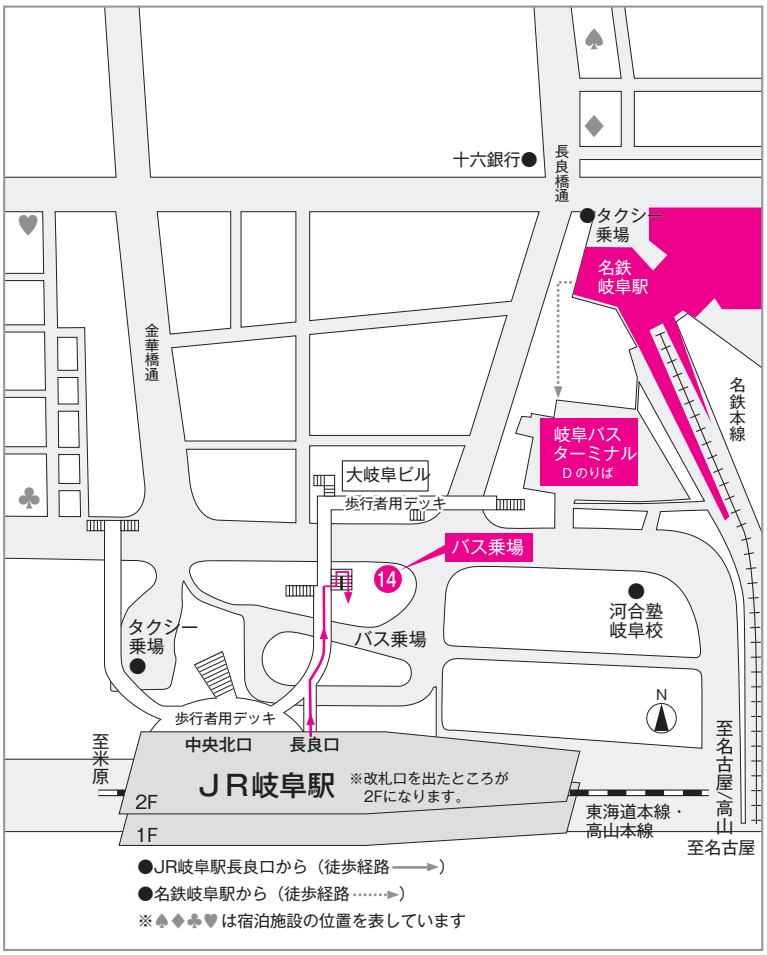
・自家用車でお越しの方は、本学の駐車場をご利用ください。
・学内には【付添者控室】を設けております。

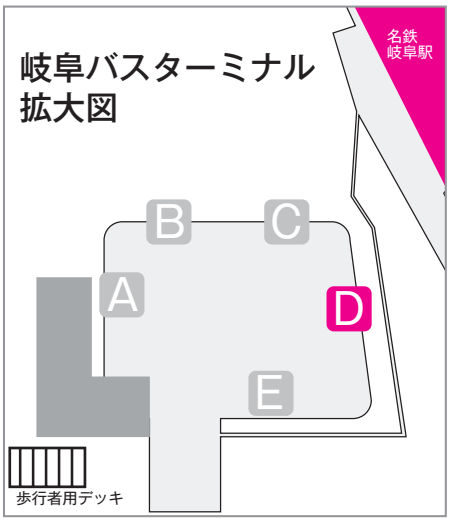
公共交通機関の利用

本学入試会場へは次の交通機関を利用することができます。
JR岐阜駅・名鉄岐阜駅より本学入試会場へお越しの場合
岐阜バスの利用（乗車時間：約20分）

乗車場所①	乗車場所②	行先名〔路線番号〕	降車バス停
岐阜バスターミナル D のりば	JR岐阜駅バス停 ⑭のりば	大洞緑団地〔B74〕・太平台タウン〔B75〕 せき東山〔B81〕・美濃市駅〔B87〕	東海学院大学前 （降車バス停より西キャンパスまで徒歩3分）

JR岐阜駅・名鉄岐阜駅・岐阜バスターミナル周辺マップ





宿泊案内（本学会場受験者用）

本学入試会場での受験のために宿泊を希望する人は、JR岐阜駅・名鉄岐阜駅近隣にある次のホテルを利用されると便利でしょう。
予約等については東海学院大学受験の旨を申し出て、直接ホテルに連絡してください。
予約取り消しの場合は、キャンセル料を支払わなければならないことがあるので注意してください。

地図マーク	ホテル名	電話番号	所 在 地	大学までの所要時間
♠	岐阜ワシントンホテルプラザ	058-266-0111	岐阜市神田町7-7-4	バスで約20分
♦	ダイワロイネットホテル岐阜	058-212-0055	岐阜市神田町8-5	バスで約20分
♣	コンフォートホテル岐阜	058-267-1311	岐阜市吉野町6-6	バスで約20分
♥	ホテルリソル岐阜	058-262-9269	岐阜市長住町5-8	バスで約20分

入学願書の記入例

入学願書はA・B・Cの３種類あります。右頁の「入学願書について」を参照してください。

入学願書の記入例

2016年度　東海学院大学短期大学部
幼児教育学科 入学願書（B）

※受験番号

※大学受付印

フリガナ	トウカイ　ジュンコ	性別
氏名	東海　純子	男・女

生年月日	西暦 1997 年 4 月 14 日生（昭和・平成 9 年）
試験結果連絡先	〒 500 － 8107 岐阜 都道府県 岐阜市高岩町５番地 電話（自宅） 058 － 389 － 2200 （携帯）
高等学校等およびコード	岐阜県立桐野 高等学校 ／ 大学入試センター試験高等学校等コード表のものを記入してください。 2 1 5 6 7 Y 西暦 2016 年 3 月 卒業見込・卒業・合格見込・合格・その他
課程・学科	全日制・定時制・通信制 ／ 普通・理数・総合・英語・国際・福祉・介護・芸術・デザイン・その他職業教育を主とする学科・上記以外の学科

入試種別	区分・入試種別コード・試験日	3年コース
AO入試	Ⅰ期〔311〕 Ⅱ期〔321〕 Ⅲ期〔314〕 Ⅳ期〔315〕 Ⅴ期〔316〕 Ⅵ期〔317〕 Ⅶ期〔322〕	長期履修学生制度の希望：無し
ファミリー入試	Ⅰ期〔221〕9月19日（土） Ⅱ期〔222〕12月12日（土）	
一般入試	Ⅰ期〔421〕1月30日（土） Ⅱ期〔422〕2月13日（土） Ⅲ期〔417〕3月17日（木） （　）筆記検査方式 （　）自己推薦方式 （　）資格方式	有り ※1
社会人入試	社会人入試〔613〕3月12日（土）	
外国人留学生入試	外国人留学生入試〔633〕3月5日（土）	

※1　長期履修学生の希望「有り」の方は、入学試験課担当者と事前相談された方のみ。

写真を貼ってください。

入試種別コードを振込依頼書に記入してください

東海学院大学短期大学部
2016年度入学試験　写真票

受験番号	※
フリガナ	トウカイ　ジュンコ
氏名	東海　純子
AO入試	記入・写真は不要です。下の写真も不要。
ファミリー入試	Ⅰ期　Ⅱ期
一般入試	Ⅰ期　Ⅱ期　Ⅲ期　筆記検査方式　自己推薦方式　資格方式
社会人入試	社会人入試
外国人留学生入試	外国人留学生入試
試験日	1月 28 日（土）
試験会場	本学

AO入試志願者は、写真票の写真は不要。

写真を貼ってください。

東海学院大学短期大学部
2016年度入学試験　受験票

受験番号	※
フリガナ	トウカイ　ジュンコ
氏名	東海　純子
AO入試	Ⅰ期　Ⅱ期　Ⅲ期　Ⅳ期　Ⅴ期　Ⅵ期　Ⅶ期
ファミリー入試	Ⅰ期　Ⅱ期
一般入試	Ⅰ期　Ⅱ期　Ⅲ期　筆記検査方式　自己推薦方式　資格方式
社会人入試	社会人入試
外国人留学生入試	外国人留学生入試
試験日	1月 28 日（土）
試験会場・集合	本学（集合時間10時00分）

《注意》
- 本受験票は必ず持参してください。紛失または忘れた場合は試験開始までに入学試験課まで申し出てください。
- 受付は9時より開始します。
- 試験終了まで試験場から退室はできません。
- AO入試志願者も大切に保管ください。

東海学院大学短期大学部 入学試験課
058-382-1148（代表）　0120-373-072

入学検定料領収印
※大学押印欄

わからないことは入学試験課まで

0120-373-072

受験票裏面の受験票送付用のはがき

住所・氏名を記入してください。

速　達

切手

切手を忘れずに貼ってください

〒504-8504
岐阜県各務原市那加桐野町2－43
東海学院大学短期大学部
入学試験課

500-8107
志願者住所
岐阜県岐阜市高岩町5番地
志願者氏名
東海　純子
様

入学願書の裏面

のりしろ
東海学院大学短期大学部
2016年度入試
振込受付証明書貼付票
B
振込金受取票（大学提出用）を貼り付けてください。

振込依頼書

振込依頼書は、検定料金35,000円用と検定料金15,000円用の2種類あります。

センター試験利用入試の場合は検定料金15,000円と記入してあるものをお使いください。

入学願書の入試種別コード（3桁）を記入してください

東海学院大学短期大学部 入試検定料（センター試験利用を除く）振込依頼書

電信扱（取扱銀行へのお願い）収納印はB,Cにもれなく正確に押印し Ⓑ©各票は依頼人にお返し下さい。

Ⓐ 入学検定料振込依頼書

ご依頼日	平成　年　月　日
送り先銀行	☑ 三井住友銀行 岐阜支店（普通 0801222） □ 三菱東京UFJ銀行 岐阜支店（普通 261503） □ 十六銀行 本店（普通 0359303） □ 大垣共立銀行 岐阜支店（普通 1054334） □ 岐阜信用金庫 本店（普通 0015001）
受取人	ガク）カミヤガクエン 学校法人 神谷学園 東海学院大学短期大学部
依頼人（志願者）	入試種別コード 0 2 4 2 1　氏名（カタカナ）トウカイ ジュンコ 氏名（漢字）東海　純子　様 おところ　電話（058）389－2200 岐阜県岐阜市高岩町５番地

電信扱	手数料
金額	35000円
内訳 現金	
内訳 当店券	
内訳 他店券	
手数料	振込手数料は本人負担となります。
収納印または振替印	A

振込金額の訂正は無効

（取扱店保管）

検印　担当印　受付印

Ⓑ 振込金受取書　大学提出用

ご依頼日	平成　年　月　日
金額	35000円
送り先（いずれかに✓印）	☑ 三井住友銀行 岐阜支店 □ 三菱東京UFJ銀行 岐阜支店 □ 十六銀行 本店 □ 大垣共立銀行 岐阜支店 □ 岐阜信用金庫 本店
入試種別コード	0 2 4 2 1
ご依頼人	東海　純子
受取人	東海学院大学短期大学部
手数料	円

上記の金額正に受取りました。
（取扱店）
銀行
支店

取扱銀行収納印 B 入学検定料

■注意
1.この「振込証明書」を入学願書の貼付欄に、離れないよう確実にのり付けしてください。
2.貼付欄に「振込証明書」が貼付されていない場合は、入学願書を受けつけません。取扱銀行収納印のないものは無効ですから、かならず確かめてください。

Ⓒ 振込金受取書　本人控用

ご依頼日	平成　年　月　日
金額	35000円
送り先（いずれかに✓印）	☑ 三井住友銀行 岐阜支店 □ 三菱東京UFJ銀行 岐阜支店 □ 十六銀行 本店 □ 大垣共立銀行 岐阜支店 □ 岐阜信用金庫 本店
入試種別コード	0 2 4 2 1
ご依頼人	東海　純子
受取人	東海学院大学短期大学部
手数料	円

上記の金額正に受取りました。
（取扱店）
銀行
支店

取扱銀行収納印 C 入学検定料

収入印紙

この入学検定料領収書は支払人が大切に保存してください。

入学願書記入上の注意

①入学願書は黒ボールペンまたは黒インクで丁寧に記入してください。
②出願後、記入事項の変更は認めないので誤りのないよう記入してください。
③「受験票」は志願者全員に郵送しますので、所定の受験票送付用ハガキに必要事項(郵便番号、出願者住所、出願者氏名)を明記の上、送付してください。

氏名	•フリガナはカタカナで記入してください。 •氏名(漢字)は、電算処理において表記できない文字については文字を置き換えて登録しますのでご了承ください。
性別	男女どちらかに○をつけてください。
生年月日	西暦と元号で記入してください。
出願者連絡先・入試結果送付先	•電話番号は、連絡先電話番号を記入してください。(携帯電話番号可) •入試結果を郵送する住所を記入してください。
高等学校等およびコード	•高等学校名および卒業年月(高等学校卒業程度認定試験合格年月)を西暦で記入してください。 ①高等学校卒業程度認定試験の場合は「合格見込・合格」を○で囲んでください。 ②外国の学校等、文部科学大臣の指定者、在外教育施設修了者は「その他」を○で囲んでください。 •コードについては、「平成28年度入学者選抜大学入試センター試験」に使用されているものを記入してください。 高等学校卒業程度認定試験の場合は「51000K」と記入してください。
課程・学科	課程、学科とも該当するものを○で囲んでください。
入試区分、種別	該当するものに○をつけてください。
試験日	試験日は、入試日程を確認のうえ、試験日を記入してください。
写真貼付	正面上半身脱帽で出願の3ヵ月以内に撮影した縦4cm×横3cmの写真を入学願書および写真票に貼付してください。 但し、AO入試、センター試験利用入試に出願の場合は、写真票は必要ありません。

入学願書について

入学願書の種類	入試種別
入学願書A	指定校推薦入試、公募制推薦入試、専門学科・総合学科推薦入試
入学願書B	AO入試、ファミリー入試、一般入試、社会人入試、外国人留学生入試
入学願書C	センター試験利用入試

受験・その他に関する注意事項

●出願に関する注意事項

1. 障がいのある方

障がいのある方で、受験や入学後の就学に際して特別の配慮を必要とする場合は、受験する入試種別の出願またはエントリーの開始1 ヶ月前までにアドミッションオフィスTEL. 0120-373-072にご相談のうえ、出願時に「受験特別措置願」(様式自由)を提出してください。また、アドミッションオフィスへご相談後、状況に応じて本学で別途面談などを行うことがあります。

2. 外国籍を持つ方(特別永住者を除く)

外国籍を持つ方は、各入試種別の出願書類に加えて次の書類を提出してください。

1. 日本留学試験「日本語」科目の2014年度または2015年度成績表の写し、または日本語能力試験N2以上の合格通知書の写し
   ※ 1.の写しが提出できない場合、本学において同等の日本語能力があると認めたときは、出願を認めることがありますので、入学試験課 TEL. 0120-373072までお問い合わせください。
2. 日本語学校の成績・出席率証明書(出願時において、日本語学校に在籍している者)
   パスポートの写し(顔写真・氏名・在留資格・在留期間が記載されているページ)、または在留カードの写し(両面)
3. 身元保証書:日本に在住する日本人または外国人で、独自の生計を営み、確実に保証人としての責務を果たしうる者が作成したもの。(本学所定様式)
4. 履歴書:受験生本人が自筆により日本語で記載したもの。

3. 個別の入学資格審査について

本学では、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があるかを判断する「個別の入学資格審査」を出願前に行います。事前に個別の入学資格審査を申請してください。審査の結果、資格を認定された場合にのみ出願が認められます。

1. **申請期間**　2015年9月1日(火)から12月4日(金)まで(必着)
2. **審査の対象者**　学校教育法に規定する通常の課程の修了者(修了見込み者を含む)に該当しない者で、2016年3月31日までに18歳に達する者
3. **提出書類**
   1. 出願資格審査申請書
   2. 出身教育施設の成績証明書(または調査書)
   3. 出身教育施設の卒業証明書または卒業見込証明書
   4. 出身教育施設の概要(出身教育施設の概要が記されている学校案内等)
   5. 出身教育施設の規則(教科目、授業時間数および卒業要件等の記されているもの)
4. **審査方法**

   申請者より提出された書類および適性検査に基づき、出身教育施設が高等学校の教育内容と同程度と認められ、かつ申請者が必要単位を修得(修得見込みを含む)しているかについて審査を行う。

   お問い合わせ・申請書類送付先

   〒504-8504　岐阜県各務原市那加桐野町2丁目43番地　東海学院大学短期大学部入学試験課(TEL:0120-373-072 月～金 9時～18時)
5. **証明書記載の姓と現在の姓が異なる場合**

   婚姻などにより証明書記載の姓と現在の姓が異なる場合には、戸籍謄本など同一人物であることを確認できる書類を添付してください。

●受験に関する注意事項

1. 試験会場は、試験日前日まで下見ができます。
2. 試験当日、受験票を必ず持参し試験室の机上に提示してください。また、受験票が試験日前日の昼12時までに到着しない場合は、入学試験課TEL.0120-373-072までお問い合わせください。
   また、AO入試やセンター試験利用入試の出願者にも「受験票」を送付します。入学手続きに必要となりますので、大切に保管してください。
3. 試験当日、受験票を忘れたり紛失した場合は、速やかに入試実施本部に申し出て指示を受けてください。
4. 試験室、その他諸注意は試験当日に指示します。
5. 着席完了時刻（10時）までに定められた席に着席、または集合してください。
6. 試験当日遅刻した者は入試実施本部に申し出て指示を受けてください。ただし、試験開始後20分以上遅刻した者は原則として受験できません。
7. 必ずHBの鉛筆（シャープペンシル可）・消しゴムを持参してください。その他下敷き、計算機・辞書機能などを内蔵した物品、携帯電話などの使用は認めません。
8. 試験時間中などに体調が悪くなった場合は、試験監督者に申し出てください。必要に応じて別室で受験することができます。
9. 試験室などでは、すべて試験監督者の指示に従ってください。不正行為や他の受験生に迷惑をかける行為を行うなど、試験監督者の指示に従わない場合は直ちに退場を命じます。この場合、全試験科目を無効とすることがあります。
10. 推薦入試受験者は、出身学校長に合否結果を通知します。

2016年度入学試験の個人成績の開示について

2016年4月1日（金）～15日（金）に受験生本人（代理人は不可）が、来学のうえ請求手続を行ってください。開示する入試種別は、推薦入試に係る成績に限ります。詳細については入学試験課TEL.0120-373-072へお問い合わせください。

個 人 情 報

●個人情報の取扱いについて

1. 利用目的

出願および入学手続きにあたってご記入いただいた個人情報は、入学試験実施、合格通知、入学手続きおよび入学後に関する活動報告業務で利用されます。なお、入試結果は出身高校へ通知する場合があります。

2. 取り扱い方針

ご記入いただいた個人情報は厳重に取り扱われます。また、上記「利用目的」以外には一切利用されません。また、ご記入いただいた個人情報の取り扱いを外部に委託する場合があります。その場合、個人情報を適切に取り扱っていると認められる委託先を選定し、適切な管理を実施させます。

入学金、授業料の免除および徴収猶予について

本学は、建学の精神および学是を踏まえ、経済的理由により進学が困難で学業優秀な者に、その進学を勧奨し、地域社会に貢献する有為な人材を育成するために、次の制度を設けています。
※本学独自の奨学生制度は、日本学生支援機構の奨学金と併用できます。

入学金の免除および徴収猶予について

入学金の免除及び徴収猶予については、以下の「東海学院大学短期大学部及び東海学院大学入学金免除及び徴収猶予規則」に則り行います。なお、選考基準については、入学試験課にお問い合わせください。

（趣旨）

第1条　東海学院大学短期大学部及び東海学院大学（以下「大学等」という。）における入学金の免除及び徴収猶予については、この規則の定めるところによる。

（免除の対象）

第2条　入学金の免除は、次のいずれかに該当する場合について行うことができる。
①大学等又は東海学院大学大学院（以下「大学院」という。）に入学する者（聴講生、研究生等として入学する者を除く。以下同じ。）であって、入学前1年以内において、学資を主として負担している者（以下「学資負担者」という。）が死亡し、又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより納付が著しく困難な場合
②前号に準ずる場合であって、相当と認める事由がある場合
③大学院に入学する者であって、経済的理由により納付が困難であり、かつ、学業優秀な場合

（免除の許可）

第3条　入学金の免除の許可は、厚生委員会（以下「委員会」という。）の議を経て、理事長が行う。

（免除の額）

第4条　入学金の免除の額は、全額又は半額とする。

（免除の申請）

第5条　入学金の免除を受けようとする者は、入学手続き終了の日までに、次の書類を学長に提出し、免除の申請をしなければならない。
①入学金免除願
②学資負担者の所得証明書
③学資負担者の死亡の場合は死亡を証明する書類
④風水害等の災害を受けた場合は罹災証明書
⑤その他本学が指定する証明書等

（徴収猶予の対象）

第6条　入学金の徴収猶予は、大学等又は大学院に入学する者であって、次のいずれかに該当する場合について行う。
①経済的理由により納付期限までに納付困難であり、かつ、学業優秀な場合
②入学前1年以内において、学資負担者が死亡し、又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより納付期限までに納付が困難であると認められた場合
③その他やむを得ない事情があると認められた場合

（徴収猶予の許可）

第7条　入学金の徴収猶予の許可は、委員会の議を経て、理事長が行う。

（徴収猶予の申請）

第8条　入学金の徴収猶予の申請を行う者は、入学手続き終了の日（第9条第2項但し書の規定により申請を行う場合は、免除の判定結果の告知を受けた日から起算して14日以内）までに、次の書類を学長に提出し、徴収猶予の申請をしなければならない。
①入学金徴収猶予願
②学資負担者の所得証明書
③学資負担者の死亡の場合は死亡を証明する書類
④風水害等の災害を受けた場合は罹災証明書
⑤その他本学が指定する証明書等

（徴収の猶予及び期間）

第9条　入学金の免除又は徴収猶予を許可し又は不許可とするまでの間は、免除又は徴収猶予の申請をした者に係る入学金の徴収を猶予する。

2 入学金の免除又は徴収猶予を不許可とされた者及び半額免除の許可を受けた者は、判定結果の告知を受けた日から起算して14日の期間内で理事長が定める期日までに入学金を納付しなければならない。但し、入学金の免除を不許可とされた者及び半額免除の許可を受けた者が、期間内に納付が困難な場合は、免除の判定結果の告知を受けた日から起算して14日以内に、第8条に規定する徴収猶予の申請を行うことができるものとする。

3 徴収猶予を許可された者の入学金の徴収猶予の期間は、当該入学年度内で、理事長が定める期日までとする。

（許可の取消）

第10条　入学金の免除又は徴収猶予を許可された者が、次のいずれかに該当した場合は、委員会の議を経て、理事長が許可を取り消す。

①申請の理由が消滅した場合

②虚偽の申請により許可されたことが明らかになった場合

2 前項の許可の取消を受けた場合は、直ちに該当する額の入学金を納付しなければならない。

（死亡等による免除）

第11条　第9条第1項又は第2項により徴収を猶予している期間内において死亡により除籍した場合は、未納の入学金を免除する。

第12条　免除を不許可とした者又は半額免除の許可をした者及び徴収猶予を申請した者であって、納付すべき入学金を納付しないことにより除籍した場合は、その者に係る未納の入学金全額を免除する。

2 項の場合において、授業料又は学生寮費が未納である場合は、その者に係る未納の授業料又は学生寮費の全額を免除することができる。

東海学院大学短期大学部及び東海学院大学授業料免除及び徴収猶予規則

授業料の免除及び徴収猶予については、以下の「東海学院大学短期大学部及び東海学院大学授業料免除及び徴収猶予規則」に則り行います。
なお、選考基準については、入学試験課にお問い合わせください。

（趣旨）

第1条　東海学院大学短期大学部及び東海学院大学における授業料の免除及び授業料の徴収猶予については、この規則の定めるところによる。

（免除の対象）

第2条　授業料の免除は、次のいずれかに該当する場合について行うことができる。

①経済的理由によって納付が困難であり、かつ学業優秀と認められる場合

②次のいずれかに該当する特別な事情により納付が著しく困難であると認められる場合

（イ）授業料の各期ごとの納期前6月以内（新入学者に対する入学した日の属する期分の免除に係る場合は、入学前1年以内）において、本人の学資を主として負担している者（以下「学資負担者」という。）が死亡し、又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合

（ロ）イに準ずる場合であって、学長が相当と認める事由がある場合

2 前項第2号の免除は、当該事由の発生した日の属する期の翌期に納付すべき授業料とする。但し、当該事由発生の時期が当該期の授業料の納期限以前であり、かつ、本人が当該期分の授業料を納付していない場合においては、当該期分の授業料とする。

（免除の許可）

第3条　前条の免除の許可は、本人の申請に基づき、厚生委員会の議を経て、理事長が行う。

（免除の取扱い及び額）

第4条　授業料の免除の申請及び許可は、年度を2期に分け、前期（4月から9月まで）及び後期（10月から3月まで）ごとに行うこととし、免除の額は全額又は半額とする。

（免除の申請）

第5条　授業料の免除を受けようとする者は、指定された期日までに、次の書類を理事長に提出し、免除の申請をしなければならない。

①授業料免除願

②学資負担者の所得証明書

③学資負担者の死亡の場合は死亡を証明する書類

④風水害等の災害を受けた場合は罹災証明書

⑤その他本学が指定する証明書等

（徴収猶予の対象）

第6条　授業料の徴収猶予は、次のいずれかに該当する場合について行うことができる。

①経済的理由によって納付期限までに納付が困難であり、かつ学業優秀と認められる場合

②学資負担者が死亡し、又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受け、納付期限までに納付が困難と認められる場合

③行方不明の場合

④その他やむを得ない事情があり、学長が相当と認める事由がある場合

（徴収猶予の取扱い及び期間）

第7条　授業料の徴収猶予は、年度を2期に分け、前期（4月から9月まで）及び後期（10月から3月まで）ごとに行うこととし、申請及び許可は当該期ごとに行うものとする。

2 授業料の徴収猶予の期間は、適宜定めるものとし、前期分については9月末日、後期分については2月末日を超えないものとする。

（月割分納）

第8条　第6条のいずれかに該当する者で、特別の事情があると認められる場合は、月割分納を許可することができる。

（月割分納の額及び納付期限）

第9条　月割分納の額は、授業料半期分の6分の1に相当する額とする。

2 月割分納の許可を受けた者の授業料の納付期限は、毎月の月末までとする。但し、当該月に卒業又は修了する場合は当月の15日までとする。

（徴収猶予の申請）

第10条　授業料の徴収猶予を受けようとする者は、指定された期日までに、次の書類を理事長に提出し、徴収猶予の申請をしなければならない。

①授業料徴収猶予願
②学資負担者の所得証明書
③学資負担者の死亡の場合は死亡を証明する書類
④風水害等の災害を受けた場合は罹災証明書
⑤その他本学が指定する証明書等

（徴収猶予の許可）

第11条　徴収猶予の許可は、第3条に準じて行う。

（許可の取消）

第12条　授業料の免除又は徴収猶予を許可された者が、次のいずれかに該当した場合は、委員会の議を経て、理事長が許可を取り消す。

①申請の理由が消滅した場合
②虚偽の申請が明らかになった場合

2 前項第2号に該当する場合は、次期の免除申請の対象としないこととする。

3 授業料の半額免除の許可を受けた場合及び免除又は徴収猶予が不許可となった場合、並びに第1項の許可の取消を受けた場合は、直ちに該当する額の授業料を納付しなければならない。

4 授業料滞納者は、免除又は徴収猶予申請の資格を有しない。但し、本人の申出を委員会が認めたときはこの限りでない。

（死亡等による免除）

第13条　次のいずれかに該当する場合は、未納の授業料の全額を免除することができる。

①死亡又は行方不明のため除籍された場合
②授業料未納のため除籍された場合
③入学料未納のため除籍された場合

2 授業料の徴収を猶予されている者が、その願い出により退学を許可された場合は、月割計算により退学した日の属する月の翌月以降に納付すべき授業料の全額を免除することができる。

東海学院大学短期大学部

〒504-8504 岐阜県各務原市那加桐野町2-43

TEL:058-382-1148(代表)　FAX:058-383-5455

東海学院大学

〒504-8511 岐阜県各務原市那加桐野町5-68

TEL:058-389-2200(代表)　FAX:058-389-2205

http://www.tokaigakuin-u.jp

0120-373-072

(平日9:00～18:00)